

令和7年度

当初予算案等説明資料

	ページ
1 所管予算案	
(1) 総括	1
(2) 重要施策の概要	3
(3) 一般会計予算案	21
(4) 企業等成長支援事業特別会計予算案	57
(5) モーターボート競走事業会計予算案	59
2 条例案の概要	69
3 組織編成案	73

経済観光文化局

1 所管予算案

(1) 総括

① 一般会計

(単位:千円)

令和7年度予算額 (A)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
178,959,290	199,395,812	1,165,832	5,336,000	172,457,458	20,436,522

(単位:千円)

令和6年度予算額 (B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
176,873,081	194,863,466	976,078	2,389,000	173,508,003	17,990,385

(差引増減)

(単位:千円)

差引増減 (A)－(B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
2,086,209	4,532,346	189,754	2,947,000	△1,050,545	2,446,137

<参考> 所管予算(一般会計歳出)の年度別状況

(単位:千円、%)

年度	当初予算		
	市 一般会計 (A)	経済観光文化局 所管予算	
		歳出 (B)	構成比 (B)／(A)
令和7年度	1,112,830,000	199,395,812	17.9
令和6年度	1,082,537,000	194,863,466	18.0
令和5年度	1,049,756,000	209,058,434	19.9
令和4年度	1,041,010,000	215,482,146	20.7
令和3年度	1,054,544,000	269,634,010	25.6

② 企業等成長支援事業特別会計

(単位:千円)

令和7年度予算額 (A)					
歳入 (A+B)	歳出	財源内訳			
		特定財源 A			一般財源 B
		国県支出金	市債	その他	
807	807	—	—	807	—

(単位:千円)

令和6年度予算額 (B)					
歳入 (A+B)	歳出	財源内訳			
		特定財源 A			一般財源 B
		国県支出金	市債	その他	
1,075,725	1,075,725	—	—	505,725	570,000

(差引増減)

(単位:千円)

差引増減 (A)－(B)					
歳入 (A+B)	歳出	財源内訳			
		特定財源 A			一般財源 B
		国県支出金	市債	その他	
△1,074,918	△1,074,918	—	—	△504,918	△570,000

③ モーターボート競走事業会計

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

区分	令和7年度予算額(A)	令和6年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
収益的収入	75,733,314	69,949,121	5,784,193
収益的支出	71,928,258	66,600,363	5,327,895
差引	3,805,056	3,348,758	456,298

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

区分	令和7年度予算額(A)	令和6年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
資本的収入	—	—	—
資本的支出	9,052,517	6,047,036	3,005,481
差引	△9,052,517	△6,047,036	△3,005,481

(2) 重要施策の概要

()内は前年度予算額で、令和7年度の重要施策体系に基づき集計

★は令和7年度からの新たな取組み

1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進 183,362,054千円 (182,297,305千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第3次 福岡市中小企業振興プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組む。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 171,808,099千円 (173,740,725千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 171,456,950千円 (173,382,917千円)

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
商工金融資金	169,655,000	本市経済の発展と地域住民の生活や雇用を支えるなど、重要な役割を担う中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	○中小企業の資金需要に対応できる融資枠の確保(融資枠:3,500億円) ○国が創設する経営改善・再生支援強化のための保証制度に対応した新たな資金を創設
金融対策	1,774,000	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート 【6年度実績(6年12月末現在)】 ・損失補償額:1,064,665千円	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート
経営相談・診断助言事業	4,405	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等 【6年度実績(6年12月末現在)】 ・相談件数:3,060件 ・派遣実績:3社、8件	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等

<参考>令和6年度予算を繰り越して実施予定

燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	958,000 ※繰越明許額	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援
--------------------	-------------------	---	---

イ 販路拡大及び生産性向上の促進

58,551 千円

(**58,618 千円**)

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、デジタル活用に向けた人材育成や専門家による導入・活用のサポートなどにより、中小企業のデジタル化を支援する。
 また、中小企業の脱炭素化を促進するため、脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者の販路拡大を支援する。

＜主な事業＞

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
デジタル活用支援事業	19,127	<p>【デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート】 デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートにより、中小企業のデジタル化を支援</p> <p>【6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者：延べ348人 ・講座参加企業数：64社 ・伴走支援企業数：20社 	<p>デジタル化の進展に向けた意識醸成を目的としたセミナーの開催や事業者のデジタル化進捗状況を診断する機会を提供するほか、デジタルツールを活用できる人材の育成、専門家による既存ツールの活用方法の見直しや新たなツール導入等の支援を実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化進捗診断の利用事業者数：500社 ・専門家による伴走支援先：60社
★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	9,466	(★新規事業)	<p>脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者に対し、展示会出展等による販路拡大を支援</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援事業者数：10社

ウ 人材確保・就労の支援

103,676 千円

(67,442 千円)

中小企業の人手不足対策として、企業向けの奨学金返還支援や人事担当者向けのスキル向上プログラム、官民で連携した事業承継支援等を実施するとともに、各区の就労相談窓口でミドル世代を含む求職者に対し個別相談や求人開拓、職業紹介を実施することにより、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
★中小企業奨学金返還支援事業	30,000	(★新規事業)	市内中小企業等に対して、従業員への奨学金返還支援制度（代理返還含む）の導入を促進するとともに、制度を導入している企業等に対し企業負担額の一部を助成 【目標】 ・助成件数 80件
中小企業人材確保・定着支援	9,850	中小企業の効果的な採用活動を支援するため、採用戦略策定や担当者育成の重要性をテーマとした経営層向けセミナーと、採用活動の向上に資する従業員向け勉強会などを実施 【6年度実績】 ・セミナー参加者数：延べ171人 ・勉強会参加者数：延べ169人	人材確保と定着を支援するため、経営者向けセミナーや人事担当者のスキル向上プログラム、個別相談サポート等を実施 【目標】 ・セミナー参加者数：200人 ・プログラム参加者数：220人 ・個別相談利用率：8割
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援事業	54,829 (うち ミドル世代 就職支援事業 14,195)	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施 【6年度実績（6年12月末現在）】 ・就職決定件数：240件 (うちミドル世代：76件) ・相談件数：2,794件	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施 【目標】 ・就職決定件数：400件 (うちミドル世代：160件) ・相談件数：3,600件
★官民連携事業承継支援事業	5,200	(★新規事業)	金融機関や士業団体などの支援機関と相互連携し、事業承継の機運醸成を行うとともに、円滑な事業承継を支援 【目標】 ・事業承継について「候補者未定」「今は考えていない」企業の割合 30%

エ 商店街の振興

90,384 千円

(170,143 千円)

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援するほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援する。

また、商店街の新たな賑わいの創出を図るため、商店街周辺の観光施設等との連携や、個々の商店街の特性と課題に応じた魅力向上につながる取組みを支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
商店街地域観光連携事業	27,570	周辺の観光施設との連携や商店街の観光資源化に向けた計画策定、イベント実施等を支援	周辺観光施設等との連携や商店街の観光資源化に取り組む商店街を支援
商店街魅力向上支援事業	41,191	「がんばる商店街」の魅力向上につながるため、商店街の特色に応じた将来計画策定を支援	商店街の継続的な賑わい創出に向け、個々の商店街の特性と課題に応じた、魅力向上につながる取組みを支援
商店街チャレンジ応援プロジェクト	3,034	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 【6年度実績】 ・人材育成事業参加者：35人 ○商店街の課題解決に向けた企画の事業化を支援 【6年度実績】 ・上記人材育成事業で提案された3つの企画	商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催し、商店街の課題解決に向けたチャレンジを支援

<参考>令和6年度予算を繰り越して実施予定

商店街プレミアム付商品券事業	422,930 ※繰越明許額	経済活動を促進し、消費回復を図るため、商店街のプレミアム付商品券発行を支援	地域経済の活性化に向けた消費喚起と物価高騰対策として、商店街プレミアム付商品券の発行を支援
----------------	-------------------	---------------------------------------	---

オ 伝統産業・技能の振興

98,538 千円

(61,605 千円)

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRするほか、ホテル・レストランなどでの伝統工芸品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援する。

また、小学生のものづくり体験講座、中高生を対象とした技能職体験等や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
はかた伝統工芸館管理運営	57,462	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【6年度見込み】 ・来館者数：90,000人	はかた伝統工芸館の博多旧市街エリアへの仮移転を機に、伝統工芸の体験機能を強化し、観光客向けの魅力を向上
伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	16,280	市内ホテル・レストラン等での伝統工芸品の新商品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路開拓を支援	市内ホテル・レストラン等での伝統工芸品の新商品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援
技能振興支援事業	2,800	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【6年度実績】 ・小学生ものづくり体験講座 ：実施校数5校、児童人数383人 ・ものづくりプロフェッショナル講座 ：実施校数3校、生徒人数99人	小学生のものづくり体験や、ホームページを活用した若者へのものづくりの魅力発信などにより、技能職の認知度向上と地位の向上を図り、後継者の育成を支援 【目標】 ・小学生及び中高生ものづくり体験講座実施人数：500人

② 多様で活力ある成長発展の促進

6,279,733 千円
(5,266,827 千円)

ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新

725,252 千円
(740,418 千円)

官民共働型スタートアップ支援施設を拠点に、創業の裾野の拡大や、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップなどを後押しするとともに、社会課題解決に取り組むソーシャルスタートアップの創出・成長や既存中小企業の第二創業を促進する。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策を合わせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
スタートアップ支援施設事業	335,105	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営 【6年度実績（6年12月末現在）】 ・相談件数：3,968件 ・Fukuoka Growth Nextが支援したスタートアップの資金調達額：約68億円	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営 【目標】 ・相談件数：3,500件 ・Fukuoka Growth Nextが支援したスタートアップの資金調達額：100億円
国家戦略特区推進に関する総合経費	13,271	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
グローバルスタートアップ推進事業	169,030	○海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップを対象とした海外展開支援プログラムの実施等により、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを推進 ○外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【6年度実績（6年12月末現在）】 ・スタートアップビザ申請人数：18人	○海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催及び発信力強化を行うとともに、海外展開支援プログラム等により、グローバルに活躍できる創業環境づくり及びビジネス支援を実施 ○外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【目標】 ・スタートアップビザ申請人数：20人
スタートアップ拠点都市形成事業	31,831	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援
IPO等に向けた成長支援プログラム	28,572	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決に向けた成長支援を実施 【6年度実績】 ・採択件数：6件	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決に向けた成長支援を実施

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度取組方針
特定創業支援事業利用者への支援	25,146	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【6年度実績（6年12月末現在）】 ・支援件数：254件	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：255件
ソーシャルスタートアップ成長支援事業	41,920	ふるさと納税制度を活用し、社会課題解決を目指すスタートアップの経営基盤強化にかかる取組みを支援 【6年度実績】 ・採択件数：10件	ふるさと納税制度を活用し、社会課題解決を目指すスタートアップの経営基盤強化にかかる取組みを支援
★ライフサイエンススタートアップ成長支援事業	30,000	(★新規事業)	ライフサイエンス分野に係るスタートアップの創出や成長を支援するため、メンタリングによる伴走支援や投資家とのマッチング等を実施
若年層の起業家マインド向上事業	18,346	スタートアップエコシステムに不可欠な次世代の起業家候補育成のため、小中学生を対象としたオープンイノベーションや起業を体験する場を創出し、起業家マインドの向上を促進	次世代の起業家候補育成に向けた起業を体験する場を創出し、起業家マインドの向上を促進

イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進

245,972 千円

(212,120 千円)

研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町を中心として、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図るとともに、大学の研究シーズを活用した事業化の支援に取り組む。

また、公民連携ワンストップ窓口「mirai@」（ミライアット）を通して、民間企業等の提案を支援することにより、社会実装を促進し、社会課題の解決等に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度取組方針
九大新町における研究開発拠点の形成	168,068	産学連携交流センターの運営、大学の研究シーズを活用した事業化の支援	産学連携交流センターの運営、大学の研究シーズを活用した事業化の支援
大学のまちづくり	5,465	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【6年度実績（6年12月末現在）】 ・ホームページアクセス数： 155,959件/年	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信
mirai@関連事業	2,495	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進

ウ 新産業及びクリエイティブ関連産業の振興

1,695,267千円

(981,293千円)

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進するとともに、市内IT企業への高度外国人ITエンジニアの採用支援に取り組む。

また、先端科学技術分野の振興や企業のDX促進に取り組む。

さらには、水素関連産業の振興を図るため、下水バイオガス由来の水素ステーションの運営やFCモビリティの導入促進、まちづくりへの水素実装など、「水素リーダー都市プロジェクト」の取組みを推進する。

加えて、ゲームや映像、ファッションなどクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ関連イベントを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	103,315	エンジニアカフェの運営、開発コンテンツや人材育成プログラム等の実施 【6年度実績(7年1月末現在)】 ・相談件数:434件 ・来場者数:16,636人	エンジニアカフェの運営、エンジニアの育成・発掘に繋がるイベント等の実施
★高度外国人ITエンジニア採用支援事業	7,500	(★新規事業)	市内IT企業に対し、高度外国人ITエンジニアの採用・日本語教育を支援 【目標】 ・採用人数5人
九州先端科学技術研究所(ISIT)支援	272,610	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携の推進及び地場企業等の技術力向上を支援	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携の推進及び地場企業等の技術力向上を支援
DX推進エコシステム形成事業	9,204	福岡DXコミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進	福岡DXコミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進
水素リーダー都市プロジェクト			
福岡市水素ステーションの運営	173,391	下水バイオガス由来の福岡市水素ステーションの官民連携による運営を実施	福岡市水素ステーションの運営や設備改修を行うとともに、九州大学箱崎キャンパス跡地に整備する水素ステーションへの水素の出荷に向けた検討等を実施
FCモビリティの導入促進	127,021	Moving e等を活用した水素の普及啓発に取り組むとともに、関連局と連携してごみ収集車の運用及び救急車の実証等を実施	Moving e等を活用した水素の普及啓発や関連局と連携したごみ収集車の2・3台目の追加導入を行うほか、再生可能エネルギーを用いた水素供給の拡大に向けた検討等を実施
まちづくりへの水素実装	823,088	九州大学箱崎キャンパス跡地において、水素供給パイプラインを整備するとともに、水素ステーションの整備に向けた検討等を実施	九州大学箱崎キャンパス跡地において、水素ステーションの用地取得や、水素供給パイプラインを整備するとともに、事業者公募等を実施
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	12,643	○産学官で構成するクリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催	○クリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等を実施 ○福岡市の各事業や民間企業・団体等と連携し「アジアンパーティ」を開催

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度取組方針
クリエイティブ関連産業の振興	116,316	「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施 【実績（7年1月末現在）】 ・ゲーム関連企業数：38社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,642人	○「福岡ゲーム産業振興機構」において、20周年イベント等の人材育成事業等を実施 【目標】 ・ゲーム関連企業数：39社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,900人 ○クリエイティブ事業者のビジネス拡大およびクリエイティブ・エンターテインメント都市としての認知度向上を目的としたクリエイティブ関連イベントを実施
eスポーツビジネス創出事業	900	「福岡eスポーツ協会」において、新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施	「福岡eスポーツ協会」において、新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施
音楽都市振興事業	10,878 { うち 商工費 2,841	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施
フィルムコミッション事業	3,691	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施
★映像を通じた誘客促進事業	10,876	(★新規事業)	映画やドラマ等の撮影に係る制作費の一部を支援するなど、国内外の大型作品の誘致を強化することにより、福岡市の魅力を広く発信し、観光誘客を促進 【目標】観光誘客に資する作品誘致1件
最先端技術を活用したクリエイティブ関連企業支援	4,230	メタバース等を活用した事業を行う事業者に対し、新たなビジネス機会創出及びクリエイティブ関連産業の活性化を促進するため、コンテンツの制作にかかる事業費の一部を支援	最先端技術を活用した事業を行う事業者に対し、新たなビジネス機会創出及びクリエイティブ関連産業の活性化を促進するため、コンテンツの制作にかかる事業費の一部を支援

エ 企業立地及び産業集積の促進並びに国際金融機能の誘致

3,531,012 千円

(3,266,290 千円)

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ関連産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進める。

さらには、産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関等を対象としたプロモーション、国際金融に対応したワンストップサポート窓口の運営や地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施し、国際金融機能の強化を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
企業立地促進制度の実施	3,442,219	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【6年度実績（7年1月末現在）】 ・成長分野・本社機能の進出企業数 ：35社	雇用創出効果の高い大規模開発拠点・本社機能等を対象に誘致手法を強化し、立地交付金制度等を活用しながら、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数 ：60社/年
重点分野の企業誘致推進事業	14,199	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信等を実施
国際金融機能誘致推進事業	20,094	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う相談支援窓口の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う相談支援窓口の運営、海外投資家等へのプロモーション、地場企業と海外投資家のマッチング等を実施
外資系金融機関等の誘致推進	47,934	海外の現地企業訪問や外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施	外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施

オ 海外市場へのビジネス展開の促進

82,230 千円

(66,706 千円)

食やグリーンテック関連産業などを中心に地元経済団体等と連携し、地場企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行う。

また、姉妹都市との交流や上下水道・環境分野での国際貢献の取組みを通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
アジアビジネス促進・支援事業	8,900	○地場中小企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【6年度実績（7年1月末現在）】 ・商談件数：400件	○地場中小企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：800件
アジア経済交流センター等事業	27,000	(公社)福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	(公社)福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進
★姉妹都市アトランタ市との経済交流事業	12,647	(★新規事業)	アトランタ市との姉妹都市締結20周年を記念し、現地で開催される市民向けイベントで、福岡の食をPRし、地場企業の海外展開を支援
★台湾における食の海外販路開拓事業	5,350	(★新規事業)	地場企業と台湾有力企業のマッチングの場を提供し、福岡の食の販路開拓やビジネス交流を促進
グリーンテックビジネス海外展開事業	12,183	海外展示会への共同出展等を通して、グリーンテック関連の地場企業の海外ビジネス展開を支援	海外展示会への共同出展等を通して、グリーンテック関連の地場企業の海外ビジネス展開を支援

③ 観光・MICEの振興

5,274,222 千円
(3,289,753 千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化

3,935,782 千円
(1,962,052 千円)

グローバル都市としてのゲートウェイ機能を高めるため、MICE施設の機能強化のほか、来訪者の利便性向上、回遊の円滑化等による都市機能の強化に取り組む。

また、西日本・九州の自治体等と連携した西のゴールデンルートの取組みや質の高い観光コンテンツの開発等により、付加価値の高い観光誘客を推進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
観光・MICE施設をはじめとする都市機能強化			
国内を代表するMICE拠点の形成	790,142	MICE関連施設が一体的に配置されたMICE拠点の形成を目指し、施設の計画整備を実施	MICEの需要やトレンドを踏まえた機能強化に向けた検討等を実施
MICE施設維持	2,574,870	長期修繕計画に基づくマリメッセ福岡A館の修繕等を実施	長期修繕計画に基づくマリメッセ福岡A館の大規模修繕等を実施
新たな誘客の開拓			
デジタルマーケティング回遊分析	93,936	観光関連事業者に対して、国内外来訪者の行動や属性、消費傾向等の分析結果を発信するとともにWebでの情報発信支援を実施	観光関連事業者に対して、国内外来訪者の行動や属性、消費傾向等の分析結果を発信するとともにWebでの情報発信支援を継続して実施
デジタルマーケティング情報発信	90,116	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーションを実施	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーションやPR動画の制作・発信等を実施
高付加価値旅行の推進による誘客事業	69,250	高付加価値旅行のプロモーションや特別な旅行商品の開発等を実施	海外旅行博への出展やWebメディアでの情報発信等によるプロモーションのほか、地域事業者やコンシェルジュの育成等による受入環境の強化を実施
福岡型ワーケーション推進事業	60,900	長期滞在を推進するため、国内向けのプロモーションや、国際的なリモートワーカー誘客に向けたイベント等を実施	国際的なリモートワーカーが集まる国際カンファレンスの開催や、海外キーパーソンの影響力を活かした情報発信等を実施
市発着の九州周遊観光の推進			
広域連携誘客事業	99,200	西日本・九州の自治体等と連携した西のゴールデンルートの取組み等を通して、付加価値の高い周遊観光を推進	海外Webメディアを活用した情報発信や国内大型イベントの機会を捉えたPR等により、西のゴールデンルートの取組み等を推進
修学旅行による都市圏周遊の推進	79,126	修学旅行への支援や情報発信等により周遊観光を推進	市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援の拡充や情報発信等を実施

イ MICE都市としてのプレゼンス向上

286,758 千円
(272,433 千円)

多様な国・地域の食文化やSDGsへの対応など受入環境の充実を図りながら、都市のプレゼンス向上につながる国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会など質の高いMICEの更なる誘致強化に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
MICE誘致強化とビジネス機会の創出			
MICE誘致強化事業	77,199	国際会議やビジネス系MICEの誘致強化を図るため、「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外への誘致活動等を実施	「Meeting Place Fukuoka」を中心に、国際会議や海外インセンティブツアー、ビジネス機会の創出につながる展示会の誘致活動を実施
MICE支援事業	130,436	MICE開催地として選ばれるため、コンベンションやインセンティブツアー、ビジネス機会の創出につながる展示会などへ助成金等の開催支援を実施	MICEの更なる誘致競争力の向上に向け、主催者の多様なニーズに合わせた開催支援を実施
MICEにおける受入環境の充実			
食のユニバーサル対応推進事業	22,643	訪日外国人の多様な食文化に対応するため、飲食店向けメニュー開発支援によるヴィーガン等対応店舗の受入環境の充実や国内外への情報発信等を実施	訪日外国人の多様な食文化に対応するため、飲食店向けにヴィーガン等メニューの開発支援、商談会の実施や国内外への情報発信を実施
SDGsへの貢献と都市競争力の向上			
サステナブルツーリズム推進事業	35,627	観光関連事業者向けに、環境に優しい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入のほか、CO ₂ 排出量削減に係るアドバイスやWeb等での情報発信等を実施	CO ₂ 排出量削減等に取り組む宿泊施設等の支援やWeb等での情報発信、観光コンテンツの造成等を実施

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

1,051,682千円

(1,055,268千円)

自然や歴史、伝統文化などの観光資源を活かし、地域の魅力向上や回遊促進を図るため、博多旧市街や福岡城・鴻臚館におけるコンテンツの創出や受入環境の整備、海辺を活かした観光振興等に取り組むとともに、インバウンド等の受入におけるマナー啓発等を実施するなど、観光と市民生活が調和した持続可能な観光を推進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
地域資源等を活用した観光振興			
博多旧市街プロジェクト	84,242	寺社でのライトアップや飲食店等と連携した博多旧市街フェスティバルの魅力向上や、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた観光拠点の検討を実施	博多旧市街フェスティバルの開催や博多川を活用した賑わい創出、主要駅からの誘客を促進する装飾等に取り組むとともに、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた観光拠点の検討を実施
福岡城・鴻臚館における観光振興事業	91,139	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、天守閣ライトアップや民間事業者と連携したイベント等を実施	福岡城への観光集客向上を図るため、城郭の雰囲気を感じることでできる装飾や照明の演出、受入環境の整備等を実施
市街化調整区域における観光振興	213,797	志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズムの推進や市営渡船と連携した集客促進、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施するとともに、早良南部地区の観光の魅力発信や案内板等の設置等を実施	志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズム等を含めたインバウンドの滞在促進や、市営渡船と連携したイベント開催、立ち寄りスポットの整備等に取り組むとともに、早良南部地区の観光の魅力発信等を実施
都心部の河川空間を活かした賑わい創出事業	56,395	那珂川・博多川の河川空間を活かした賑わいづくりに向け、体験コンテンツの実証等を実施	那珂川・博多川の河川空間を活かした賑わいづくりに向け、光のイベントや体験コンテンツの実証等を実施
夜の文化・エンタメ集客事業	101,416	夜間の集客イベントを実施したほか、主にインバウンドに向けた市内の夜間イベント情報の一元的発信と予約決済の案内を実施	夜間の集客イベントを実施するほか、主にインバウンドに向けた市内の夜間イベント情報の一元的発信と予約決済の案内を継続して実施
持続可能な観光産業の形成			
宿泊事業者受入環境充実の支援	85,124	宿泊事業者の人材不足解消に向けた合同就職説明会等の実施や宿泊施設の受入環境充実に向けた補助事業を実施	人材不足へ対応するため、新卒・中途に加え、留学生に特化した合同就職説明会を開催するとともに生産性向上や高付加価値化促進に向けた補助事業の拡充等を実施
観光と市民生活の調和			
観光と市民生活の調和に向けたインバウンド受入推進	69,067	インバウンド向けに、マナー動画等を活用し、多言語に対応した効果的なマナー啓発を実施	インバウンドの受入におけるマナー啓発等を強化するとともに、まちなかや公共交通における混雑防止に向けた手ぶら観光の推進等を実施
観光への理解促進事業	52,381	観光・MICEによりもたらされる効果等を可視化した広報ツールを作成し、市民や事業者に対する理解促進に向けた広報を実施	市民や事業者の観光・MICEに対する理解促進を図るため、動画やSNS等を活用した広報等を実施

2 文化芸術・まつりの振興と文化財の保存・活用 12,341,754千円
(9,073,634千円)

ア 文化芸術の振興 4,228,095千円
(4,058,309千円)

市民の文化芸術の鑑賞・体験機会の創出や文化芸術活動者の育成・支援を図るとともに、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援を行う「Fukuoka Art Next」に取り組む。
また、新たに開館する福岡市民ホールを含め、文化施設の適切な管理運営等に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
アートイベント 「FaN Week」の開催	81,337	美術館やアジア美術館などを中心に、まちをアートで彩るアートイベント「FaN Week」を開催	美術館やアジア美術館、Artist Cafe Fukuokaに加え、民間企業と連携してアート作品を展示するとともに、作品を鑑賞するだけでなく購入やアーティストとの交流など、様々なアートの楽しみ方を提供する「FaN Week」を開催
アーティストの成長・交流拠点 「Artist Cafe Fukuoka」の運営、機能強化	533,298	専門人材による相談対応や企業マッチング、作品制作や展示及び海外出展の機会提供、アーティスト同士や市民との交流イベントなど、アーティストの支援を実施	相談対応や企業マッチング、作品制作や展示及び海外出展の機会提供、交流イベントなどの支援を継続するとともに、アーティストが滞りし制作に取り組む機能を拡張するための改修工事を実施
子どもたちが文化芸術を体験する機会の創出	43,904	小学校を対象とした伝統文化、演劇、音楽、美術等のアーティスト派遣や、小学校への貸切バス代等の助成による美術館等での対話型アート鑑賞体験を実施 【6年度見込み】 ・アーティスト派遣：85校 ・対話型アート鑑賞：延べ62校	○小学校を対象とした伝統文化、演劇、音楽、美術等のアーティスト派遣や観劇招待、小学校への貸切バス代等の助成による美術館等での対話型アート鑑賞体験を実施 【7年度見込み】 ・アーティスト派遣及び観劇招待：104校 ・対話型アート鑑賞：90校 ○障がいのある子どもたちの観劇招待や、視覚や聴覚などに障がいがある子どもたちが参加できる音楽イベントを実施
文化芸術活動者等の活動支援	10,900	文化芸術活動者等への活動経費の助成等を実施するほか、福岡市民芸術祭を開催 【6年度見込み】 ・活動経費助成件数：16件	文化芸術活動者等への活動経費の助成等を実施するほか、福岡市民芸術祭を開催 【7年度見込み】 ・活動経費助成件数：17件
拠点文化施設整備事業 (市民会館の再整備)	1,766,077	市民会館の機能を継承し、文化芸術振興の新たな拠点となる施設整備の推進	令和7年3月に開館する福岡市民ホールにおいて、多彩な舞台技術の鑑賞や市民の文化芸術活動等の場を提供
文化施設の管理運営等	1,476,224	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施	博多座等の管理運営と計画的な維持補修などを実施するとともに、博多座の大規模修繕に向けた検討を実施

イ まつりの振興と屋台の魅力向上

229,051 千円
(216,286 千円)

「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していきよう、魅力向上に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
祭り振興事業	100,945	博多どんたく港まつりや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施	博多どんたく港まつりや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施
屋台の魅力向上事業	17,131	屋台営業者の公募や屋台についての情報発信等を実施	公募屋台営業者の更新審査や屋台についての情報発信等を実施
屋台プロモーション事業	14,973	屋台のプロモーションや利便性向上の取組みを実施	屋台のプロモーションや利便性向上の取組みを実施

ウ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実

4,945,473 千円
(3,300,522 千円)

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の充実等の取組みを進める。
また、アジア美術館において、警固公園の地下駐車場への施設拡充に向けて計画を進めるとともに、博物館においては、リニューアルに向けて事業者の公募手続きを進め、南側広場の改修に着手する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
アーティスト・イン・レジデンス事業	24,415	国内外から招聘・受入したアーティストを支援し、Artist Cafe Fukuoka内の体育館で大規模な屋外展示等を実施 【6年度実績】 ・招聘者数：9組	招聘・受入支援を拡充するとともに、Artist Cafe Fukuoka内の体育館などで制作や展示等を企画 【目標】 ・招聘者数：9組
福岡アートアワード	14,127	福岡市内で優れた活動を行ったアーティストに対し、作品を買い上げることで贈賞し、活動を支援 【6年度実績】 ・応募者数：62人	福岡市内で優れた活動を行ったアーティストに対し、作品を買い上げることで贈賞し、活動を支援 【目標】 ・応募者数：100人
★魅力ある展示空間等の演出	15,500	(★新規事業)	デザイナーを起用し、作品の魅力を引き出す展示空間を演出する。 【目標】 ・コレクション展観覧者数：27万人

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
展覧会の開催			
美術館	48,357	<ul style="list-style-type: none"> ○ADAPTATION-KYNE ○キース・ヘリング展 アートをストリートへ ○博多のみほとけ展 【6年度見込み】施設利用者数：56万人 	<ul style="list-style-type: none"> ○描かれた「南」 ～日本近代美術の一断章～（仮） ○ブルックリン博物館所蔵 古代エジプト 掘り起こせ 三千年の謎 【目標】施設利用者数：57万人
アジア美術館	11,845	<ul style="list-style-type: none"> ○おいでよ！夏の美術館vol.1 エルマーのぼうけん展 【6年度見込み】施設利用者数：38万人 	<ul style="list-style-type: none"> ○おいでよ！夏の美術館vol.2 「オバケ？」展 ○ベトナム、記憶の風景（仮） 【目標】施設利用者数：25万人
博物館	34,388	<ul style="list-style-type: none"> ○大灯籠絵 ○九州真宗の源流 ○民藝 MINGE I 【6年度見込み】施設利用者数：36万人 	<ul style="list-style-type: none"> ○魔法の歴史スコープ ○戦争とわたしたちのくらし34 ○花爛漫の江戸時代 【目標】施設利用者数：39万人
アジア美術館の魅力向上	211,650	<ul style="list-style-type: none"> ○開館25周年記念コレクション展の開催 ・アジアン・ポップ ・ベストコレクションⅡ ○展示機能の強化に向けて、警固公園の地下を有力候補として、施設拡充の調査検討を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○コレクション展の強化 魅力ある空間作りやプロモーション強化を実施 ・珠玉のアジアコレクションⅡ（仮） ・ベストコレクションⅢ（仮） ○警固公園地下駐車場への施設拡充に向けた基本計画の策定や最適事業手法等の検討を実施 ○アジア各国の最新の美術動向の現地調査を実施
子ども向け事業の推進	12,595	<ul style="list-style-type: none"> 館内や学校などで子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【6年度見込み】 (美術館) ・スクールツアー、ファミリーDAY、 どこでも美術館等 ：65回、7,492人 (アジア美術館) ・スクールプログラム ：35回、1,999人 (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム ：141回、12,481人 	<ul style="list-style-type: none"> 館内や学校などで子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 (美術館) ・スクールツアー、ファミリーDAY、 どこでも美術館等 ：70回、7,850人 (アジア美術館) ・スクールプログラム ：30回、1,500人 (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等 ：150回、12,050人
博物館リニューアル推進事業	2,359,552	<ul style="list-style-type: none"> 収蔵庫棟の増築工事及び南側広場整備の実施設計等に着手 	<ul style="list-style-type: none"> リニューアルに向けて事業者の公募手続きを進め、南側広場の改修に着手
★資料調査の拡充	15,610	(★新規事業)	福岡城天守に関わる文献資料の調査を拡充

エ 文化財の保存・活用

2,939,135 千円
(1,498,517 千円)

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承するとともに、市民や観光客等への積極的な魅力発信に取り組む。

また、観光・にぎわいの拠点として、福岡城・鴻臚館・元寇防塁等の史跡の整備やユニークベニューとしての活用などに取り組むほか、福岡城のかつての状況を確認するため、天守台の発掘調査等を行う。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
文化財の保存・整備			
福岡城跡復元整備事業	197,045	歴史的景観の創出によりさらなる集客・魅力向上を図るため、潮見櫓の復元整備や石垣の解体・修理等を実施	○鉄物櫓石垣の調査及び解体・修理等を実施 ○福岡城のかつての状況を確認するため、天守台の発掘調査等を実施
鴻臚館整備・活用事業	629,831	鴻臚館東門や堀の一部の復元に向けた実施設計等を実施	歴史文化の発信、観光・MICEの拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や堀の一部の復元整備等を実施
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	563,819	○箱崎地区で確認された元寇防塁を、令和元年度及び3年度に史跡として指定 ○令和5年度に南地点の公有化を実施	○箱崎地区元寇防塁の北地点の公有化を実施 ○箱崎地区のまちづくりの進捗に合わせながら、南地点整備の設計等を実施
★国史跡博多遺跡整備活用事業	21,728	冷泉小学校跡地で発見された中世の港である石積み遺構が令和6年2月に国史跡に指定	国史跡博多遺跡を適切に保存・公開・活用するために文化財保存活用計画を検討・策定
史跡環境整備	158,348	史跡の見学環境等の充実を図るため、板付遺跡等の整備・改修等を実施	今津元寇防塁等の史跡において、環境整備や改修等を実施
埋蔵文化財センター整備事業	485,062	施設・設備の老朽化に伴い、令和10年度までの大規模改修工事の年次計画を作成	本館の諸室および本館1階収蔵庫・空調・衛生・電気設備などの改修工事や次年度の改修工事に係る実施設計を実施
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	120,523	○文化財の魅力発信する動画の作成及びSNS等での発信 ○観光まち歩きガイド体制の拡充 ○市指定文化財である住吉神社能楽殿のユニークベニューとしての活用支援を実施	○「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」の開催 ○観光まち歩きガイドと連携した史跡や歴史的建造物のまち歩きの拡充 ○修学旅行受入強化に向けた板付遺跡環境整備を実施

3 ポートレース事業の推進

※一般会計繰出金 4,000,000 千円
(4,000,000 千円)

SGチャレンジカップなど年間192日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約892億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出す。

また、ポートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、ポートレース福岡パーク化の整備を進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和7年度の取組方針
売上見込み	89,219,000 <内訳> ・本市主催レース 68,725,000 ・開催事務受託レース 6,144,000 ・場外(受託)レース 14,350,000	○SG等グレードレースの開催 【実績】 ・6年度：PGIレディースチャンピオン ・5年度：SGポートレースメモリアル ・4年度：GIダイヤモンドカップ ・3年度：PGIクイーンズクライマックス ○令和6年度開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 226日	○主な開催レース SGチャレンジカップ (GIIレディースチャレンジカップ) 令和7年11月25日～30日 GI福岡チャンピオンカップ 令和7年4月13日～18日 ○開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 225日
一般会計繰出金	4,000,000	繰出金は、こども育成施設や保健福祉施設、文教施設の整備など、市民生活の向上のために使用 【実績】 ・6年度：45億7千万円(予定) ・5年度：40億円 ・4年度：40億円 ・3年度：35億円 ※5年度末累計：約2,986億円	【目標】 ・40億円(予定)
ポートレース福岡パーク化事業	768,056	パーク化の実現に向けた事業手法等の検討及び事業者公募を実施	スケートボードパークやイベント広場などの設計・工事を実施

(3) 一般会計予算案

① 款項目別説明資料

ア 歳入

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
46	17. 分担金及び 負担金	1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,113	29,113	—
53 55	18. 使用料及び 手数料	1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	303,532	367,408	△63,876
62		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	7,196	7,036	160
79	19. 国庫支出金	2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	1,165,806	569,906	595,900
85			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	—	104,247	△104,247
99	20. 県支出金	2. 県補助金	▲. 経済観光文化費 県補助金	—	301,911	△301,911
100		3. 委託金	6. 経済観光文化費 委託金	26	14	12

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明			
%				千円
0.0	1. 志賀島国民休暇村土地借上料に対する福岡県等負担金	29,113	(29,113)
△ 17.4	1. 姪浜買物広場占用料 2. 産学連携交流センター使用料 3. はかた伝統工芸館使用料 4. 音楽・演劇練習場使用料 5. 博多座使用料 6. 経済観光文化施設使用料 7. 美術館使用料 8. アジア美術館使用料 9. 博物館使用料 10. 赤煉瓦文化館使用料 11. 生の松原元寇防塁駐車場使用料 ▲. 市民会館使用料	1 105,908 450 51,334 7,739 24,635 44,769 25,284 39,700 1,485 2,227 —	(((((((((((((1) 95,766) 450) 50,409) 8,291) 28,699) 35,135) 24,085) 38,007) 1,309) 1,752) 83,504)
2.3	1. 計量器検査等手数料 2. 美術館資料撮影等手数料 3. アジア美術館資料撮影等手数料 4. 博物館資料撮影等手数料 5. 図書資料複写手数料 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料	7,156 1 14 19 5 1	((((((6,922) 1) 6) 39) 67) 1)
104.6	1. 商工業振興費補助金 2. 文化芸術振興費補助金 3. 文化財保存事業費補助金 ▲. 観光費補助金 ▲. 文化事業費補助金	39,039 203,800 922,967 — —	(((((55,801) 8,236) 264,440) 5,000) 236,429)
皆減	▲. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	—	(104,247)
皆減	▲. 福岡県文化財保護事業補助金 ▲. 福岡県利子補給補助金	— —	((6,911) 295,000)
85.7	1. 福岡県教育委員会関係権限移譲事務交付金交付要綱に基づく委託金	26	(14)

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
101 ↳ 102	21. 財産収入	1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	131,221	148,476	△17,255
			2. 利子及び配当金	18,885	9,670	9,215
106		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	7,333	8,495	△1,162
108 ↳ 110	22. 寄附金	1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	348,166	277,420	70,746
114	23. 繰入金	14. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	2,000	5,500	△3,500
115		15. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	225,978	27,280	198,698
116 ↳ 117		23. 港湾整備事業 特別会計繰入金	1. 港湾整備事業 特別会計繰入金	1,000,000	697,926	302,074
117		▲. 福岡城整備基金 繰入金	▲. 福岡城整備基金 繰入金	—	24,000	△24,000

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
△ 11.6	1. 土地貸付収入 2. 建物等貸付収入	113,283 17,938	(124,802) (23,674)
95.3	1. 音楽産業振興基金利子収入 2. 観光振興基金利子収入 3. 福岡城整備基金利子収入 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金	249 12,258 978 1,400 4,000	(78) (4,698) (1,094) (1,400) (2,400)
△ 13.7	1. 物品売払収入	7,333	(8,495)
25.5	1. 人材確保・就労の支援に対する寄附金 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 3. 創業支援に対する寄附金 4. ソーシャルスタートアップ支援に対する寄附金 5. エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進に対する寄附金 6. 水素社会の実現に対する寄附金 7. クリエイティブ関連産業の振興に対する寄附金 8. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 9. コンベンション事業に対する寄附金 10. 子どもの文化芸術体験や活動者支援に対する寄附金 11. 祭りの振興に対する寄附金 12. 屋台の魅力発信に対する寄附金 13. 美術館事業に対する寄附金 14. アジア美術館事業に対する寄附金 15. 博物館事業に対する寄附金 16. 福岡城整備事業に対する寄附金 17. 文化財の保存・継承支援に対する寄附金	100 7,113 18,018 41,920 2,400 100 100 18,813 170,000 2,199 12,121 13,603 17,306 3,581 13,242 25,000 2,550	(-) (2,302) (16,000) (30,000) (100) (-) (-) (10,113) (170,000) (100) (5,024) (100) (9,790) (1,854) (6,937) (25,000) (100)
△ 63.6	1. 音楽産業振興事業の財源に充当するための基金受入金	2,000	(5,500)
728.4	1. 観光振興事業の財源に充当するための基金受入金	225,978	(27,280)
43.3	1. 立地交付金の財源に充当するための特別会計受入金	1,000,000	(697,926)
皆減	▲. 福岡城整備事業の財源に充当するための基金受入金	-	(24,000)

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
118 ┆ 119	25. 諸収入	2. 保険料収入	1. 保険料収入	38,563	32,612	5,951
121		5. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	169,655,000	171,380,000	△1,725,000
123		10. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	582,278	413,468	168,810
127		12. 雑入	7. 経済観光文化費 雑入	52,147	17,024	35,123
128 ┆ 129			13. その他の雑入	56,046	62,575	△6,529
131	26. 市債	1. 市債	6. 経済観光文化債	5,336,000	2,389,000	2,947,000
歳 入 合 計				178,959,290	176,873,081	2,086,209

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
18.2	1. 雇用保険法に基づく保険料収入 2. 厚生年金保険法に基づく保険料収入	2,796 35,767	(2,519) (30,093)
△ 1.0	1. 商工金融資金元利収入	169,655,000	(171,380,000)
40.8	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入	582,278	(413,468)
206.3	1. 向島ポンプ場施設管理費に対する下水道事業会計負担金 2. 美術館事業助成金 3. アジア美術館事業助成金	50,783 1,100 264	(15,460) (1,300) (264)
△ 10.4	1. 金融対策 2. その他	38,000 18,046	(46,000) (16,575)
123.4	1. 商工業振興事業に充当する起債 2. 観光施設整備事業に充当する起債 3. 文化施設整備事業に充当する起債 4. 文化財保存整備事業に充当する起債	630,000 1,167,000 2,663,000 876,000	(133,000) (108,000) (1,692,000) (456,000)
1.2			

イ 歳出

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度 予算額 (A)	令和6年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
336 ↳ 337	7. 経済観光文化費	1. 商工費	1. 商工総務費	1,173,542	1,185,912	△12,370
338 ↳ 343			2. 商工業振興費	8,584,904	7,769,176	815,728

() 内は前年度予算額で令和7年度の予算体系に基づき集計

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明																																																		
%			千円																																																
△ 1.0	1. 一般職職員給与費等 一般職職員127人(うち派遣職員7人)	1,172,035	(1,176,824)																																																
	2. その他の経費	1,507	(9,088)																																																
10.5	1. 一般職職員給与費等 一般職職員25人(うち会計年度任用職員25人)	115,214	(108,419)																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">関連歳入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(25)諸収入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">雇用保険料収入</td> <td></td> <td>539</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">厚生年金保険料収入</td> <td></td> <td>8,148</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入				(25)諸収入				雇用保険料収入		539		厚生年金保険料収入		8,148																																			
関連歳入																																																			
(25)諸収入																																																			
雇用保険料収入		539																																																	
厚生年金保険料収入		8,148																																																	
	2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進	2,153,099	(2,360,725)																																																
	ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化	1,801,950	(2,002,917)																																																
	・金融対策	1,774,000																																																	
	・中小企業サポートセンター管理運営費	21,635																																																	
	・経営相談・診断助言事業	4,405																																																	
	・経営支援施策普及事業	1,427																																																	
	・その他	483																																																	
	イ 販路拡大及び生産性向上の促進	58,551	(58,618)																																																
	・デジタル活用支援事業	19,127																																																	
	・小規模事業対策	13,700																																																	
	・カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	9,466																																																	
	・中小企業関係団体支援事業	4,870																																																	
	・その他	11,388																																																	
	ウ 人材確保・就労の支援	103,676	(67,442)																																																
	・就労相談窓口事業	40,634																																																	
	・中小企業奨学金返還支援事業	30,000																																																	
	・ミドル世代就職支援事業	14,195																																																	
	・中小企業人材確保・定着支援	9,850																																																	
	・官民連携事業承継支援事業	5,200																																																	
	・その他	3,797																																																	
	エ 商店街の振興	90,384	(170,143)																																																
	・商店街魅力向上支援事業	41,191																																																	
	・商店街地域観光連携事業	27,570																																																	
	・商店街社会課題解決型補助金	8,058																																																	
	・商店街イベント事業補助金	5,460																																																	
	・商店街チャレンジ応援プロジェクト	3,034																																																	
	・その他	5,071																																																	
	オ 伝統産業・技能の振興	98,538	(61,605)																																																
	・はかた伝統工芸館管理運営	57,462																																																	
	・伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	16,280																																																	
	・伝統産業連携事業	7,552																																																	
	・アトランタ市姉妹都市締結20周年記念伝統産業交流事業	7,094																																																	
	・博多織技能開発養成学校支援事業	5,000																																																	
	・技能振興支援事業	2,800																																																	
	・その他	2,350																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">関連歳入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(18)使用料及び手数料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">姪浜買物広場占用料</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">はかた伝統工芸館使用料</td> <td></td> <td>450</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">経済観光文化施設使用料</td> <td></td> <td>165</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">窓口相談業務従事証明書等手数料</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(19)国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">商工業振興費補助金</td> <td></td> <td>10,646</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(22)寄附金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">商工業振興費寄附金</td> <td></td> <td>7,213</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(25)諸収入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他の雑入</td> <td></td> <td>40,915</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入				(18)使用料及び手数料				姪浜買物広場占用料		1		はかた伝統工芸館使用料		450		経済観光文化施設使用料		165		窓口相談業務従事証明書等手数料		1		(19)国庫支出金				商工業振興費補助金		10,646		(22)寄附金				商工業振興費寄附金		7,213		(25)諸収入				その他の雑入		40,915			
関連歳入																																																			
(18)使用料及び手数料																																																			
姪浜買物広場占用料		1																																																	
はかた伝統工芸館使用料		450																																																	
経済観光文化施設使用料		165																																																	
窓口相談業務従事証明書等手数料		1																																																	
(19)国庫支出金																																																			
商工業振興費補助金		10,646																																																	
(22)寄附金																																																			
商工業振興費寄附金		7,213																																																	
(25)諸収入																																																			
その他の雑入		40,915																																																	

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
338 ↳ 343	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)			

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
	3. 創業支援と大学・企業連携	971,224 (952,538)
	ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新	725,252 (740,418)
	・スタートアップ支援施設事業	335,105
	・グローバルスタートアップ推進事業	169,030
	・ソーシャルスタートアップ成長支援事業	41,920
	・スタートアップ拠点都市形成事業	31,831
	・ライフサイエンススタートアップ成長支援事業	30,000
	・IPO等に向けた成長支援プログラム	28,572
	・特定創業支援事業利用者への支援	25,146
	・若年層の起業家マインド向上事業	18,346
	・国家戦略特区推進に関する総合経費	13,271
	・STARTUP KYUSHU開催事業	7,438
	・その他	24,593
	イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進	245,972 (212,120)
	・九大新町における研究開発拠点の形成	168,068
	・九州大学学術研究都市推進機構支援	18,110
	・旧産学官連携施設活用事業	50,172
	・大学のまちづくり	5,465
	・mirai@関連事業	2,495
	・その他	1,662
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	産学連携交流センター使用料	105,908
	経済観光文化施設使用料	1,204
	(19)国庫支出金	
	商工業振興費補助金	28,393
	(21)財産収入	
	土地貸付収入	109,155
	建物等貸付収入	4,078
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	59,938
	(25)諸収入	
	その他の雑入	9
	4. 新産業・クリエイティブ関連産業の振興	1,695,267 (981,293)
	ア 新産業の振興	415,675 (412,813)
	・九州先端科学技術研究所(ISIT)支援	272,610
	・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	103,315
	・情報関連産業の振興	23,046
	・DX推進エコシステム形成事業	9,204
	・高度外国人ITエンジニア採用支援事業	7,500
	イ 水素リーダー都市プロジェクト	1,128,095 (440,142)
	・福岡市水素ステーションの運営	173,391
	・FCモビリティの導入促進	127,021
	・まちづくりへの水素実装	823,088
	・水素関連産業の振興	4,595
	ウ クリエイティブ関連産業の振興	151,497 (128,338)
	・クリエイティブ関連産業の振興	116,316
	・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	12,643
	・映像を通じた誘客促進事業	10,876
	・最先端技術を活用したクリエイティブ関連企業支援	4,230
	・フィルムコミッション事業	3,691
	・音楽都市振興事業	2,841
	・eスポーツビジネス創出事業	900
	関連歳入	
	(21)財産収入	
	音楽産業振興基金利子収入	249
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	21,413
	(23)繰入金	
	音楽産業振興基金受入金	2,000
	(25)諸収入	
	その他の雑入	307
	(26)市債	
	商工業振興債	630,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
338 ↳ 343	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)			
342 ↳ 345			3. 商工金融資金	169,655,000	171,380,000	△1,725,000

() 内は前年度予算額で令和7年度の予算体系に基づき集計

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%	5. 企業の集積促進・国際ビジネスの振興 ア 企業立地及び産業集積の促進 ・企業立地促進制度の実施 ・重点分野の企業誘致推進事業 ・立地に関する総合的経費 イ 国際金融機能の誘致 ・外資系金融機関等の誘致推進 ・国際金融機能誘致推進事業 ウ 海外市場へのビジネス展開の促進 ・アジア経済交流センター等事業 ・姉妹都市アトランタ市との経済交流事業 ・グリーンテックビジネス海外展開事業 ・アジアビジネス促進・支援事業 ・台湾における食の海外販路開拓事業 ・姉妹都市等との経済交流事業 ・フードエキスポ九州 ・その他	3,613,242 (3,332,996) 3,462,984 (3,212,566) 3,442,219 14,199 6,566 68,028 (53,724) 47,934 20,094 82,230 (66,706) 27,000 12,647 12,183 8,900 5,350 5,096 2,000 9,054
	関連歳入 (23)繰入金 港湾整備事業特別会計受入金 (25)諸収入 その他の雑入	1,000,000 1,200
	6. その他の経費 ア 計量検査費 イ その他の経費	36,858 (33,205) 31,309 (29,406) 5,549 (3,799)
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 計量器検査等手数料 (21)財産収入 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 博多バスターミナル株式会社出資金配当金	7,156 1,400 4,000
△ 1.0	商工金融資金 ア 商工業振興資金 イ 小口事業資金 ウ 経営安定化特別資金 エ 経営改善サポート資金 オ 創業支援資金 カ 新事業開拓資金 キ ワールドビジネス振興資金 ク 災害復旧特別資金 ケ カーボンニュートラル資金 コ 設備対応資金 サ 共同事業資金 シ 特別資金 ▲ 東日本大震災緊急保証特別資金	169,655,000 (171,380,000) 16,448,000 (12,128,000) 11,985,000 (9,854,000) 125,610,000 (139,716,000) 5,891,000 (176,000) 5,752,000 (5,525,000) 197,000 (434,000) 196,000 (204,000) 784,000 (751,000) 379,000 (246,000) 391,000 (304,000) 22,000 (26,000) 2,000,000 (2,000,000) - (16,000)
	関連歳入 (25)諸収入 商工金融資金元利収入	169,655,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
344 ↳ 347	(7. 経済観光文化費)	2. 観光費	1. 観光費	5,730,573	3,749,060	1,981,513

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
52.9	1. 一般職職員給与費等 一般職職員53人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員8人)	456,351 (459,307)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	176 2,658
	2. 観光・MICEの振興 ア 九州のゲートウェイ都市機能強化	5,274,222 (3,289,753) 3,935,782 (1,962,052)
	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE施設維持 2,574,870 ・国内を代表するMICE拠点の形成 790,142 ・広域連携誘客事業 99,200 ・デジタルマーケティング回遊分析 93,936 ・デジタルマーケティング情報発信 90,116 ・修学旅行による都市圏周遊の推進 79,126 ・高付加価値旅行の推進による誘客事業 69,250 ・福岡型ワーケーション推進事業 60,900 ・観光サービス向上事業 37,447 ・観光案内機能の強化事業 17,182 ・その他 23,613 	
	イ MICE都市としてのプレゼンス向上	286,758 (272,433)
	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE支援事業 130,436 ・MICE誘致強化事業 77,199 ・サステナブルツーリズム推進事業 35,627 ・食のユニバーサル対応推進事業 22,643 ・MICEワンストップ体制の運営 12,688 ・MICE誘致推進事業 6,165 ・MICE人材育成事業 2,000 	
	ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進	1,051,682 (1,055,268)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域における観光振興 213,797 ・夜の文化・エンタメ集客事業 101,416 ・福岡城・鴻臚館における観光振興事業 91,139 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 85,124 ・博多旧市街プロジェクト 84,242 ・観光・コンベンション振興事業負担金 84,103 ・国民休暇村の維持管理 76,243 ・観光と市民生活の調和に向けたインバウンド受入推進 69,067 ・都心部の河川空間を活かした賑わい創出事業 56,395 ・観光への理解促進事業 52,381 ・歴史文化を活かした観光振興事業 31,850 ・持続可能な観光振興の検討 22,770 ・観光バス受入環境の改善 20,713 ・観光産業の活性化に向けた推進体制の強化 14,813 ・観光振興基金積立金 12,258 ・その他 35,371 	
	関連歳入 (17)分担金及び負担金 観光施設費負担金 (18)使用料及び手数料 経済観光文化施設使用料 (21)財産収入 土地貸付収入 観光振興基金利子収入 (22)寄附金 観光費寄附金 (23)繰入金 観光振興基金受入金 (26)市債 観光施設整備債	29,113 1,307 3,944 12,258 170,000 225,978 1,167,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
348 ↳ 351	(7. 経済観光文化費)	3. 文化費	1. 文化振興費	5,661,312	5,424,603	236,709
350 ↳ 355			2. ミュージアム費	5,098,744	3,443,614	1,655,130

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
4.4	1. 一般職職員給与費等 一般職職員135人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員3人)	1,204,166 (1,150,008)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	220 1,285
	2. 文化芸術・まつりの振興	4,457,146 (4,274,595)
	ア 文化芸術振興経費	985,794 (583,429)
	・アートのまちづくり推進事業 ・九州交響楽団補助金 ・文化芸術振興財団補助金 (福岡市民芸術祭、子ども文化芸術事業、 文化芸術活動者等の活動支援等)	614,635 160,000 91,152
	・子ども向けアート施策の推進 ・アクロス福岡共催事業負担金 ・Fukuoka Wall Art Project ・音楽都市振興事業 ・その他	38,888 27,000 12,290 8,037 33,792
	イ 文化施設費	3,242,301 (3,474,880)
	・博多座管理運営・維持補修 ・福岡サンパレス管理・維持補修 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 ・塩原音楽・演劇練習場管理運営 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	802,157 201,954 225,033 171,312 38,263 37,505 1,766,077
	ウ まつりの振興と屋台の魅力向上	229,051 (216,286)
	・祭り振興事業 ・「博多町家」ふるさと館 ・屋台の魅力向上事業 ・屋台プロモーション事業	100,945 96,002 17,131 14,973
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 音楽・演劇練習場使用料 博多座使用料 経済観光文化施設使用料 (19)国庫支出金 文化芸術振興費補助金 (21)財産収入 土地貸付収入 建物等貸付収入 (22)寄附金 文化振興費寄附金 (25)諸収入 向島ポンプ場施設管理費負担金 その他の雑入 (26)市債 文化施設整備事業債	51,334 7,739 2,080 199,800 184 13,860 27,923 50,783 99 268,000
48.1	1. 一般職職員給与費等 一般職職員36人(うち会計年度任用職員36人)	153,271 (143,092)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	721 10,907
	2. ミュージアム施策推進経費	1,407 (1,379)

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー ー	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
350 ↳ 355	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	(2. ミュージアム費)			

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
	3. 美術館費	857,305 (810,910)
	ア 管理運営費	393,946 (378,922)
	イ 常設展等経費	61,585 (44,757)
	ウ 特別企画展経費	24,750 (17,000)
	エ 資料収集等経費	26,806 (20,013)
	オ 施設整備費	350,218 (350,218)
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	12,822
	美術館使用料	44,769
	美術館資料撮影等手数料	1
	(21)財産収入	
	物品売払収入	2,183
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	17,306
	(25)諸収入	
	美術館事業助成金	1,100
	4. アジア美術館費	1,280,779 (517,990)
	ア 管理運営費	464,543 (335,724)
	イ 交流事業等経費	32,179 (34,179)
	ウ 常設展等経費	2,520 (3,070)
	エ 特別企画展経費	9,325 (2,000)
	オ 資料収集等経費	6,828 (48,453)
	カ 施設整備費	765,384 (94,564)
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	3,261
	アジア美術館使用料	25,284
	アジア美術館資料撮影等手数料	14
	(19)国庫支出金	
	文化芸術振興費補助金	4,000
	(21)財産収入	
	物品売払収入	222
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	3,581
	(25)諸収入	
	アジア美術館事業助成金	264
	その他の雑入	7,529
	(26)市債	
	文化施設整備事業債	671,000
	5. 博物館費	2,805,982 (1,970,243)
	ア 管理運営費	326,128 (330,906)
	イ 常設展等経費	17,425 (11,605)
	ウ 特別企画展経費	26,300 (26,800)
	エ 資料収集等経費	42,589 (23,206)
	オ 施設整備費	2,359,552 (1,548,011)
	カ 市史編さん経費	33,988 (29,715)
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	1,168
	博物館使用料	39,700
	博物館資料撮影等手数料	19
	(21)財産収入	
	物品売払収入	4,928
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	13,242
	(25)諸収入	
	その他の雑入	207
	(26)市債	
	文化施設整備事業債	1,724,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
354 ↳ 359	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	3. 文化財費	3,491,737	1,911,101	1,580,636
歳 出 合 計				199,395,812	194,863,466	4,532,346

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明																																																																																																																																																																														
82.7	<table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: right;">%</td> <td style="width: 75%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 一般職職員給与費等</td> <td style="text-align: right;">552,602 (412,584)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般職職員467人(うち会計年度任用職員467人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> (19)国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 文化財保存事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">38,039</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 雇用保険料収入</td> <td style="text-align: right;">1,140</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 厚生年金保険料収入</td> <td style="text-align: right;">12,769</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 埋蔵文化財発掘調査受託収入</td> <td style="text-align: right;">338,219</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 文化財の保存・活用</td> <td style="text-align: right;">2,939,135 (1,498,517)</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ア 文化財保存管理費</td> <td style="text-align: right;">328,283 (316,124)</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業</td> <td style="text-align: right;">120,523</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・一般管理費</td> <td style="text-align: right;">96,506</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・展示館管理費</td> <td style="text-align: right;">58,735</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・赤煉瓦文化館管理費</td> <td style="text-align: right;">25,129</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・文化財保存事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">16,279</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・文化財調査記録事業</td> <td style="text-align: right;">5,038</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・その他</td> <td style="text-align: right;">6,073</td> </tr> <tr> <td></td> <td> イ 埋蔵文化財調査費</td> <td style="text-align: right;">900,216 (220,718)</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・受託調査費</td> <td style="text-align: right;">244,059</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・埋蔵文化財整理室管理費</td> <td style="text-align: right;">54,502</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業</td> <td style="text-align: right;">563,819</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・事前審査費</td> <td style="text-align: right;">8,329</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・国史跡博多遺跡整備活用事業(博多旧市街プロジェクト)</td> <td style="text-align: right;">21,728</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・その他</td> <td style="text-align: right;">7,779</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ウ 史跡保存整備費</td> <td style="text-align: right;">1,031,001 (513,790)</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・福岡城跡復元整備事業</td> <td style="text-align: right;">197,045</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・鴻臚館整備・活用事業</td> <td style="text-align: right;">629,831</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・史跡環境整備</td> <td style="text-align: right;">158,348</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・福岡城整備基金積立金</td> <td style="text-align: right;">25,978</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・生の松原元寇防塁集客促進事業</td> <td style="text-align: right;">7,697</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・その他</td> <td style="text-align: right;">12,102</td> </tr> <tr> <td></td> <td> エ 埋蔵文化財センター費</td> <td style="text-align: right;">679,635 (447,885)</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・埋蔵文化財センター整備事業</td> <td style="text-align: right;">485,062</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・施設管理費</td> <td style="text-align: right;">83,090</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・月限収蔵庫整備事業</td> <td style="text-align: right;">101,118</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・埋蔵文化財公開活用推進事業</td> <td style="text-align: right;">3,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td> ・その他</td> <td style="text-align: right;">7,065</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> (18)使用料及び手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 経済観光文化施設使用料</td> <td style="text-align: right;">2,628</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 赤煉瓦文化館使用料</td> <td style="text-align: right;">1,485</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 生の松原元寇防塁駐車場使用料</td> <td style="text-align: right;">2,227</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 図書資料複写手数料</td> <td style="text-align: right;">5</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (19)国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 文化財保存事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">884,928</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (20)県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 権限移譲事務費委託金</td> <td style="text-align: right;">26</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (21)財産収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 福岡城整備基金利子収入</td> <td style="text-align: right;">978</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (22)寄附金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 文化財費寄附金</td> <td style="text-align: right;">27,550</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 埋蔵文化財発掘調査受託収入</td> <td style="text-align: right;">244,059</td> </tr> <tr> <td></td> <td> その他の雑入</td> <td style="text-align: right;">5,780</td> </tr> <tr> <td></td> <td> (26)市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 文化財保存整備債</td> <td style="text-align: right;">876,000</td> </tr> </table>	%		千円		1. 一般職職員給与費等	552,602 (412,584)		一般職職員467人(うち会計年度任用職員467人)			関連歳入			(19)国庫支出金			文化財保存事業費補助金	38,039		(25)諸収入			雇用保険料収入	1,140		厚生年金保険料収入	12,769		埋蔵文化財発掘調査受託収入	338,219		2. 文化財の保存・活用	2,939,135 (1,498,517)		ア 文化財保存管理費	328,283 (316,124)		・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	120,523		・一般管理費	96,506		・展示館管理費	58,735		・赤煉瓦文化館管理費	25,129		・文化財保存事業費補助金	16,279		・文化財調査記録事業	5,038		・その他	6,073		イ 埋蔵文化財調査費	900,216 (220,718)		・受託調査費	244,059		・埋蔵文化財整理室管理費	54,502		・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業	563,819		・事前審査費	8,329		・国史跡博多遺跡整備活用事業(博多旧市街プロジェクト)	21,728		・その他	7,779		ウ 史跡保存整備費	1,031,001 (513,790)		・福岡城跡復元整備事業	197,045		・鴻臚館整備・活用事業	629,831		・史跡環境整備	158,348		・福岡城整備基金積立金	25,978		・生の松原元寇防塁集客促進事業	7,697		・その他	12,102		エ 埋蔵文化財センター費	679,635 (447,885)		・埋蔵文化財センター整備事業	485,062		・施設管理費	83,090		・月限収蔵庫整備事業	101,118		・埋蔵文化財公開活用推進事業	3,300		・その他	7,065		関連歳入			(18)使用料及び手数料			経済観光文化施設使用料	2,628		赤煉瓦文化館使用料	1,485		生の松原元寇防塁駐車場使用料	2,227		図書資料複写手数料	5		(19)国庫支出金			文化財保存事業費補助金	884,928		(20)県支出金			権限移譲事務費委託金	26		(21)財産収入			福岡城整備基金利子収入	978		(22)寄附金			文化財費寄附金	27,550		(25)諸収入			埋蔵文化財発掘調査受託収入	244,059		その他の雑入	5,780		(26)市債			文化財保存整備債	876,000
%		千円																																																																																																																																																																													
	1. 一般職職員給与費等	552,602 (412,584)																																																																																																																																																																													
	一般職職員467人(うち会計年度任用職員467人)																																																																																																																																																																														
	関連歳入																																																																																																																																																																														
	(19)国庫支出金																																																																																																																																																																														
	文化財保存事業費補助金	38,039																																																																																																																																																																													
	(25)諸収入																																																																																																																																																																														
	雇用保険料収入	1,140																																																																																																																																																																													
	厚生年金保険料収入	12,769																																																																																																																																																																													
	埋蔵文化財発掘調査受託収入	338,219																																																																																																																																																																													
	2. 文化財の保存・活用	2,939,135 (1,498,517)																																																																																																																																																																													
	ア 文化財保存管理費	328,283 (316,124)																																																																																																																																																																													
	・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	120,523																																																																																																																																																																													
	・一般管理費	96,506																																																																																																																																																																													
	・展示館管理費	58,735																																																																																																																																																																													
	・赤煉瓦文化館管理費	25,129																																																																																																																																																																													
	・文化財保存事業費補助金	16,279																																																																																																																																																																													
	・文化財調査記録事業	5,038																																																																																																																																																																													
	・その他	6,073																																																																																																																																																																													
	イ 埋蔵文化財調査費	900,216 (220,718)																																																																																																																																																																													
	・受託調査費	244,059																																																																																																																																																																													
	・埋蔵文化財整理室管理費	54,502																																																																																																																																																																													
	・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業	563,819																																																																																																																																																																													
	・事前審査費	8,329																																																																																																																																																																													
	・国史跡博多遺跡整備活用事業(博多旧市街プロジェクト)	21,728																																																																																																																																																																													
	・その他	7,779																																																																																																																																																																													
	ウ 史跡保存整備費	1,031,001 (513,790)																																																																																																																																																																													
	・福岡城跡復元整備事業	197,045																																																																																																																																																																													
	・鴻臚館整備・活用事業	629,831																																																																																																																																																																													
	・史跡環境整備	158,348																																																																																																																																																																													
	・福岡城整備基金積立金	25,978																																																																																																																																																																													
	・生の松原元寇防塁集客促進事業	7,697																																																																																																																																																																													
	・その他	12,102																																																																																																																																																																													
	エ 埋蔵文化財センター費	679,635 (447,885)																																																																																																																																																																													
	・埋蔵文化財センター整備事業	485,062																																																																																																																																																																													
	・施設管理費	83,090																																																																																																																																																																													
	・月限収蔵庫整備事業	101,118																																																																																																																																																																													
	・埋蔵文化財公開活用推進事業	3,300																																																																																																																																																																													
	・その他	7,065																																																																																																																																																																													
	関連歳入																																																																																																																																																																														
	(18)使用料及び手数料																																																																																																																																																																														
	経済観光文化施設使用料	2,628																																																																																																																																																																													
	赤煉瓦文化館使用料	1,485																																																																																																																																																																													
	生の松原元寇防塁駐車場使用料	2,227																																																																																																																																																																													
	図書資料複写手数料	5																																																																																																																																																																													
	(19)国庫支出金																																																																																																																																																																														
	文化財保存事業費補助金	884,928																																																																																																																																																																													
	(20)県支出金																																																																																																																																																																														
	権限移譲事務費委託金	26																																																																																																																																																																													
	(21)財産収入																																																																																																																																																																														
	福岡城整備基金利子収入	978																																																																																																																																																																													
	(22)寄附金																																																																																																																																																																														
	文化財費寄附金	27,550																																																																																																																																																																													
	(25)諸収入																																																																																																																																																																														
	埋蔵文化財発掘調査受託収入	244,059																																																																																																																																																																													
	その他の雑入	5,780																																																																																																																																																																													
	(26)市債																																																																																																																																																																														
	文化財保存整備債	876,000																																																																																																																																																																													
2.3																																																																																																																																																																															

② 債務負担行為

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
		千円		千円
362 ┆ 363	水素ステーション設備改修 (令和7年度分)	22,660	—	—
	福岡市商工業振興資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市商工業振興資金に係る 保証額の事故率3パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	—
364 ┆ 365	福岡市小口事業資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市小口事業資金に係る保 証額の事故率5パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の2分の1相 当額	—	—
	福岡市経営安定化特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営安定化特別資金に 係る保証額の事故率5パーセ ント以内における福岡県信用 保証協会の損失負担額の2分 の1相当額	—	—
	福岡市経営改善サポート資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営改善サポート資金 に係る保証額の事故率10パー セント以内における福岡県信 用保証協会の損失負担額の2 分の1相当額	—	—
	福岡市創業支援資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市創業支援資金に係る保 証額の事故率10パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の3分の2相 当額	—	—
366 ┆ 367	福岡市新事業開拓資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市新事業開拓資金に係る 保証額の事故率20パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	—
	福岡市ワールドビジネス振興資金に 係る信用保証に対する損失補償	福岡市ワールドビジネス振興 資金に係る保証額の事故率5 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担 額の2分の1相当額	—	—

当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期間	金額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和8年度	22,660	—	16,000	—	6,660
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和27年度まで	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額	—	—	—	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額
令和8年度から 令和27年度まで	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
		千円		千円
366 ┆ 367	福岡市災害復旧特別資金に係る信用保証に対する損失補償	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—
	福岡市カーボンニュートラル資金に係る信用保証に対する損失補償	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—
368 ┆ 369	福岡市設備対応資金に係る信用保証に対する損失補償	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—
	福岡市特別資金に係る信用保証に対する損失補償	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—
	福岡市博物館収蔵庫棟増築工事及び南側広場整備工事	734,566	—	—
	福岡市博物館リニューアル事業	総額20,784,515千円に金利変動による増加額を加算した額を限度とする事業費及び物価変動による増減額並びにこれに対する消費税及び地方消費税の合計額相当額	—	—
370 ┆ 371	福岡城跡復元整備事業	108,964	—	—
	鴻臚館整備・活用事業	691,271	—	—

当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和27年度まで	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和27年度まで	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度から 令和22年度まで	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和8年度	734,566	—	550,000	—	184,566
令和8年度から 令和25年度まで	総額20,784,515千円に金利変動による増加額を加算した額を限度とする事業費及び物価変動による増減額並びにこれに対する消費税及び地方消費税の合計額相当額	—	—	—	総額20,784,515千円に金利変動による増加額を加算した額を限度とする事業費及び物価変動による増減額並びにこれに対する消費税及び地方消費税の合計額相当額
令和8年度	108,964	54,482	48,000	—	6,482
令和8年度 及び 令和9年度	8年度以降 691,271	345,635	309,000	—	36,636

【補足資料】

福岡市博物館リニューアル事業について

1 特定事業の選定について

福岡市博物館リニューアル事業（以下「本事業」という。）は PFI 方式で実施することにより、従来手法で実施した場合と比較して、定量的評価において財政負担額の軽減が見込まれ、かつ定性的評価においても高い効果を期待することができることから、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成 11 年法律第 117 号）」（以下「PFI 法」という。）第 7 条の規定に基づき、本事業を特定事業として選定する。

※ 特定事業とは

公共施設等の整備等に関する事業で、PFI 事業として実施することにより効率的かつ効果的に実施されるものをいう。

（1）定量的評価（財政負担額の評価）

従来手法で実施する場合と PFI 方式で実施する場合の市の財政負担額を事業期間中にわたり年度別に算出し、その合計額を現在価値に換算して比較した。この結果、市の財政負担額は、PFI 方式で実施することにより、約 6 % の縮減効果を見込むことができる。

（2）定性的評価（サービス水準等の評価）

本事業を PFI 方式で実施する場合、以下のような定性的な効果が期待できる。

① 一括発注による民間事業者のノウハウ等を活用したサービスの質の確保

本館等の設計、施工及び工事監理並びに対象施設の開館準備・開業準備、維持管理及び運営までを一括して民間事業者に委ねることにより、維持管理及び運営を見越した施設・設備等の改修計画の立案、維持管理及び運営に係る業務の包括的な実施が可能となるため、効果的・効率的な事業の実施が期待できる。また、一括発注・長期間の管理運営となるため、業務間の連携や、長期的視点に立った事業運営、ノウハウの蓄積が図りやすく、民間ノウハウを効果的に導入できる。

② 長期間の事業における事業継続性の確保

PFI 方式で実施する場合は、本事業を実施するための特別目的会社が設立されることにより、個別の業務を担う民間事業者との倒産隔離を図ることができる。また、民間事業者により金融機関からの資金調達が行われるため、事業者の財務状況の健全性の維持について金融機関のモニタリングと関与が期待できる。さらに、経営環境悪化時に金融機関の事業への介入（ステップイン）が行われ、事業継続に向けた対応が行われることが期待できる。

③ 財政負担の平準化

PFI 方式で行う場合は、設計、施工、工事監理等の業務に要する費用をサービス対価として、事業期間中に割賦払いできることから、財政負担を平準化が図れる。

2 債務負担行為限度額（2026(令和8)年度～2043(令和25)年度）

総額 20,784,515 千円に物価変動・金利変動による増加額を加算した額を限度とする事業費並びにこれに対する消費税及び地方消費税の合計額相当額

$$\boxed{\text{PFI 事業費}} = \boxed{\text{施設整備費} + \text{開館・開業準備費} + \text{維持管理・運営費} + \text{その他資金調達費等}}$$

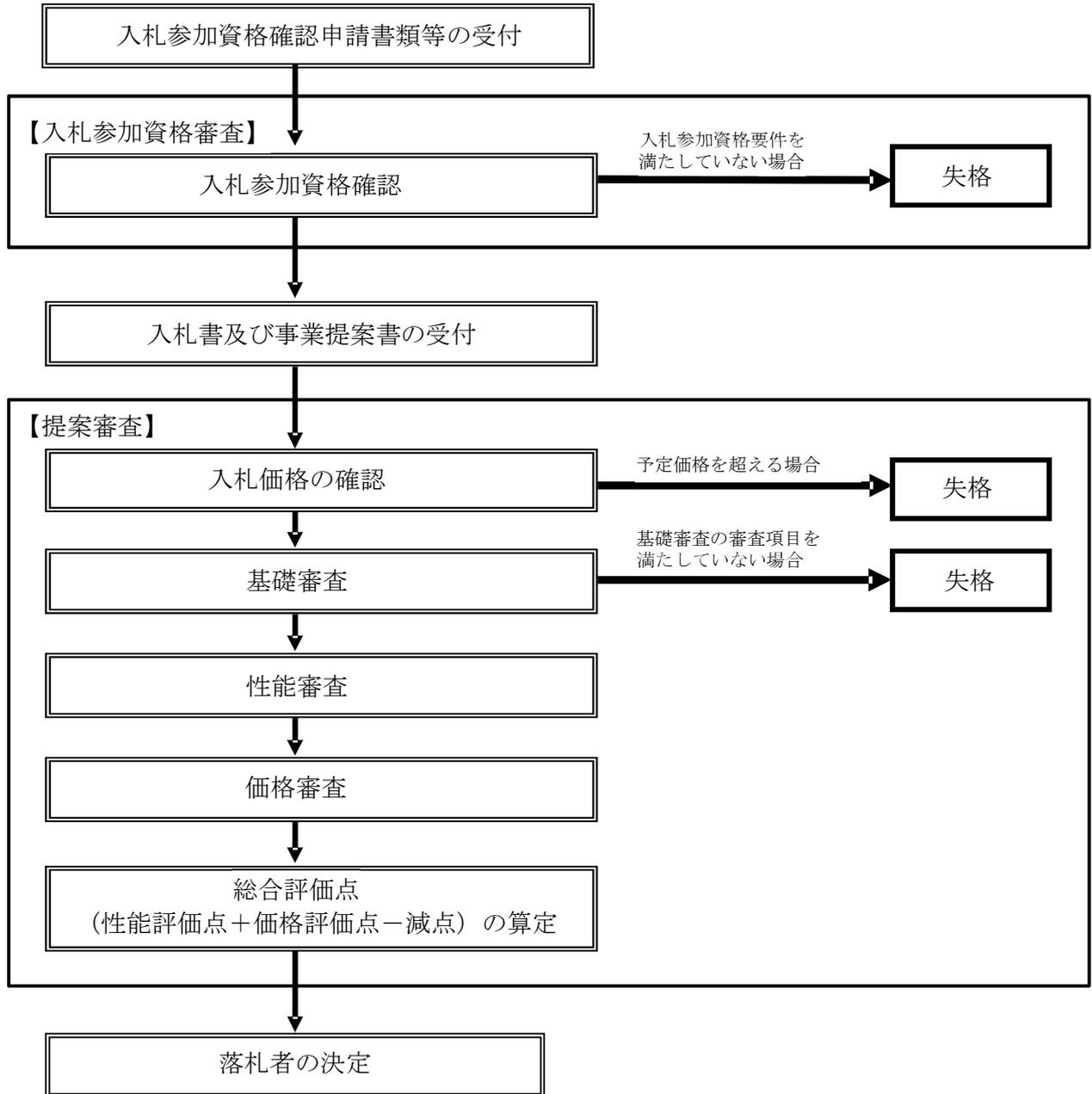
3 事業スケジュール（予定）

入札公告	令和7年4月
落札者決定	令和7年11月頃
事業契約締結日	令和8年2月頃
事業期間	事業契約締結日 ～ 令和26年3月31日（約18年1箇月）
1 本館等	
設計・施工期間	事業契約締結日 ～ 令和10年9月30日（約2年7箇月）
維持管理期間(改修前)	令和8年4月1日 ～ 休館日（7箇月）
運営期間(休館前)	令和8年4月1日 ～ 休館日（7箇月）
休館日	令和8年10月頃
休館期間・開業準備期間	休館日 ～ 供用開始日（2年6箇月）
運営期間(休館中)	休館日 ～ 引渡し日（2年）
改修後の引渡し	令和10年9月30日
維持管理期間(改修後)	引渡し日 ～ 令和26年3月31日（15年6箇月）
供用開始日	令和11年3月頃
運営期間(供用開始後)	供用開始日 ～ 令和26年3月31日（15年）
2 収蔵庫棟	
維持管理期間	令和8年4月1日 ～ 令和26年3月31日（18年）
3 南側広場	
開業準備期間	令和8年4月1日 ～ 供用開始日（6箇月）
供用開始日	令和8年10月頃
維持管理・運営期間	供用開始日 ～ 令和26年3月31日（17年6箇月）

4 落札者の決定方法について（案）

落札者については、事業者検討委員会による性能審査（850 点満点）と市による価格審査（150 点満点）により総合評価を行い、その結果を踏まえて市が決定する。

（1）落札者決定の手順



(2) 性能審査 (850 点満点)

大項目	中項目
事業全体 (140 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業計画の妥当性・ リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保・ 地場企業の参画、地域経済への貢献
本館等の整備 (340 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 常設展示室の改修計画・ 主要な諸室の改修計画 (展示室以外)・ 本館等全体に係る整備計画・ 設計・施工業務実施計画
本館等の開館準備 (20 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 本館等開館準備業務実施計画
本館等及び収蔵庫棟の維持管理 (20 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 本館等及び収蔵庫棟の維持管理
本館等の運営 (240 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 施設全体の運営業務実施計画・ 本館等全体の運営業務・ 常設展示・企画展示・特別企画展示・体験学習室 (1) に係る業務・ 教育普及に係る業務・ 施設の貸出・使用管理に係る業務・ ミュージアムショップに係る業務
南側広場の管理運営 (90 点)	<ul style="list-style-type: none">・ 南側広場の魅力向上・ 南側広場の運営・維持管理

(3) 価格審査 (150 点満点)

最も低い見積価格を提示した入札参加者の価格評価点を 150 点満点とし、その他の入札参加者の価格評価点は、最も低い見積価格からの割合に基づき算出する。

$$\text{価格評価点} = \frac{\text{提案のうち最も低い入札価格}}{\text{当該応募者の提示する入札価格}} \times 150 \text{ 点}$$

(4) 減点

入札参加者の構成員又は協力企業が、過去に福岡市競争入札参加停止等措置要領別表第 1 及び別表第 2 に掲げる措置要件に該当し、一般競争入札参加停止及び指名停止 (以下、「競争入札参加停止等」という。) の措置を受けていた場合で、本事業の入札公告日に競争入札参加停止等期間満了日の翌日を起算日とする競争入札参加停止等期間と同期間が掛かる場合に、当該構成員又は協力企業が含まれる入札参加者に対し、40 点の減点評価を行う。

(5) 総合評価

各入札参加者の性能評価点及び価格評価点の合計点数から、減点分を差し引いた点数を「総合評価点」として以下のとおり算出する。

総合評価点 (満点 1,000 点)	=	【性能評価点】 (満点 850 点)	+	【価格評価点】 (満点 150 点)	-	【減点】 (※)
-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-------------

※「(4) 減点」に示す内容に該当する場合、当該入札参加者の性能評価点及び価格評価点の合計点数から一律 40 点の減点を行う。

(参考1) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引増減	所管課
地域産業振興負担金		418,918	509,302	△90,384	
	四市連携地場企業販路拡大推進事業実行委員会	1,800	—	1,800	経営支援課
	スタートアップ支援施設運営委員会	227,146	322,996	△95,850	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	6,000	6,000	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・コンソーシアム	4,197	4,197	—	創業・大学連携課
	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	16,533	16,533	—	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	新産業振興課
	九州半導体・デジタルイノベーション協議会	120	120	—	新産業振興課
	福岡県水素グリーン成長戦略会議	1,500	1,500	—	水素推進担当
	福岡市グリーン水素活用推進協議会	38,000	38,000	—	水素推進担当
	福岡市地球温暖化対策市民協議会	3,615	3,615	—	水素推進担当
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	1,500	3,000	△1,500	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	15,070	6,500	8,570	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	3,691	3,691	—	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	92,611	93,385	△774	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	900	1,000	△100	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	2,835	5,365	△2,530	コンテンツ振興課
伝統産業振興負担金		7,851	7,042	809	
	福岡県物産振興会	200	200	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	6,303	5,804	499	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	地域産業支援課
	博多伝統職の会	1,300	990	310	地域産業支援課
技能振興事業負担金		2,400	2,400	—	
	福岡市技能職団体連合会	2,400	2,400	—	地域産業支援課
スタートアップ都市推進協議会負担金		1,000	1,000	—	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	1,000	—	創業支援課
広域大学連携事業負担金		5,000	5,000	—	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	創業・大学連携課
国際金融機能誘致負担金		300	—	300	
	国際資産運用センター推進機構	300	—	300	国際金融機能誘致担当
貿易振興関係協議会等負担金		31,600	31,600	—	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	海外ビジネス支援課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	海外ビジネス支援課
	福岡貿易会	27,000	27,000	—	海外ビジネス支援課
海外市場開拓負担金		5,150	4,650	500	
	福岡アジアビジネス支援委員会	2,000	2,500	△500	海外ビジネス支援課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,150	—	海外ビジネス支援課
	フードエキスポ九州実行委員会	2,000	1,000	1,000	海外ビジネス支援課
基準器検査負担金		—	80	△80	
	産業技術総合研究所	—	80	△80	政策調整課
国際ビジネスマッチングイベント負担金		—	1,000	△1,000	
	明星和楽実行委員会	—	1,000	△1,000	グローバルスタートアップ推進担当

(単位:千円)

名称	交付先	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引増減	所管課
観光関係協議会等負担金		20,465	10,965	9,500	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	2,000	—	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	観光マーケティング課
	西のゴールドデンルート実行委員会	10,000	1,000	9,000	観光マーケティング課
	訪日外国人向け大型荷物輸送事業化に向けた推進協議会	2,000	2,000	—	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	1,732	1,732	—	観光マーケティング課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	観光マーケティング課
	糸島エリアMaaS検討会議	500	—	500	地域観光推進課
	グランドクロス広域連携協議会	112	112	—	クルーズ課
観光・コンベンション振興事業負担金		642,036	569,454	72,582	
	福岡観光コンベンションビューロー	614,720	550,705	64,015	観光産業課
	福岡検定実行委員会	11,017	4,810	6,207	観光産業課
	福岡おもてなし委員会	5,483	4,483	1,000	観光マーケティング課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	10,195	8,835	1,360	地域観光推進課
	国際観光振興機構	500	500	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	121	121	—	MICE推進課
ふくおか歴史資源活用協議会負担金		24,075	7,485	16,590	
	ふくおか歴史資源活用協議会	24,075	7,485	16,590	地域観光推進課 文化財活用課
文化事業費負担金		190,924	111,705	79,219	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	27,000	—	文化振興課
	地域創造	8,870	8,858	12	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	3,165	3,635	△470	文化振興課
	Fukuoka Art Next 推進委員会	144,619	64,942	79,677	文化振興課 アートのまちづくり推進担当
	アートフェアアジア福岡実行委員会	6,000	6,000	—	アートのまちづくり推進担当
にぎわい活性化負担金		63,950	57,432	6,518	
	どんたく参加実行委員会	18,825	14,407	4,418	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	32,625	30,625	2,000	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	11,000	11,000	—	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	1,500	1,400	100	まつり振興課
特別企画展負担金		62,225	47,400	14,825	
	福岡市美術展運営委員会	2,900	2,900	—	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	24,000	16,000	8,000	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	9,325	2,000	7,325	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	26,000	26,500	△500	博物館
福岡城さくらまつり実行委員会負担金		200	200	—	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	史跡整備活用課
文化財活用事業費負担金		16,025	9,113	6,912	
	福岡観光コンベンションビューロー	15,375	8,463	6,912	文化財活用課
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	650	650	—	史跡整備活用課
負担金 計		1,492,119	1,375,828	116,291	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

(単位:千円)

名称	交付先	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引増減	所管課
高度化促進補助金		7,203	2,615	4,588	
	市内複数の組合等からなる連合会	2,292	2,505	△213	政策調整課
	福岡県中小企業団体中央会	2,000	—	2,000	政策調整課
	協同組合等	110	110	—	経営支援課
	商店街振興組合等	2,801	—	2,801	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金		1,000	1,000	—	
	中小企業支援団体及び団体又は連合会	1,000	1,000	—	経営支援課
小規模事業指導事業補助金		13,700	12,400	1,300	
	商工会又は商工会議所	13,700	12,400	1,300	経営支援課
福岡流通団地振興補助金		300	300	—	
	福岡流通センター内の企業組合等	300	300	—	経営支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金		800	1,100	△300	
	企業等団体	800	1,100	△300	経営支援課
中小企業奨学金返還支援事業補助金		24,000	—	24,000	
	中小企業等	24,000	—	24,000	経営支援課
共同事業促進補助金		43,400	115,647	△72,247	
	商店街等	43,400	11,400	32,000	地域産業支援課
	福岡商工会議所	—	104,247	△104,247	地域産業支援課
伝統産業振興補助金		6,400	6,400	—	
	博多人形商工業協同組合	1,200	1,200	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	200	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	地域産業支援課
利子補給補助金		—	295,000	△295,000	
	福岡県中小企業振興センター	—	295,000	△295,000	経営支援課
創業者育成補助金		85,160	74,375	10,785	
	創業者	82,685	71,900	10,785	創業支援課 創業・大学連携課
	外国人創業者	2,475	2,475	—	グローバルスタートアップ推進担当
スタートアップ海外展開支援補助金		12,561	9,000	3,561	
	創業者	12,561	9,000	3,561	グローバルスタートアップ推進担当
産学連携推進補助金		309,481	308,189	1,292	
	九州先端科学技術研究所	291,371	290,414	957	新産業振興課
	九州大学学術研究都市推進機構	18,110	17,775	335	創業・大学連携課
映像作品誘致促進事業補助金		10,000	—	10,000	
	映像事業者	10,000	—	10,000	コンテンツ振興課
新産業振興補助金		—	10,000	△10,000	
	中小企業等	—	10,000	△10,000	新産業振興課
観光振興事業補助金		78,366	64,004	14,362	
	宿泊事業者	57,451	41,607	15,844	観光産業課
	レンタサイクル等運営事業者	—	5,000	△5,000	地域観光推進課
	福岡市文化芸術振興財団	20,915	17,397	3,518	地域観光推進課

(単位:千円)

名称	交付先	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引増減	所管課
文化事業費補助金		272,032	266,800	5,232	
	福岡市文化芸術振興財団	106,132	100,900	5,232	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	170	170	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	70	—	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	文化振興課
	郷土の学術及び美術工芸を研究・収集対象とする博物館	440	440	—	文化振興課
	船乗り込み実行委員会	2,700	2,700	—	文化施設課
	日本の伝統文化を留学生等に教授している団体	340	340	—	文化施設課
にぎわい活性化補助金		33,200	32,800	400	
	博多祇園山笠振興会	27,800	27,800	—	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,600	2,200	400	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	1,300	—	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	1,000	—	まつり振興課
	屋台営業者団体	200	200	—	まつり振興課
文化財事業費補助金		2,160	2,080	80	
	文化財の保持者又は保持団体	2,160	2,080	80	文化財活用課
文化財保存事業費補助金		16,573	2,215	14,358	
	文化財の所有者	16,573	2,215	14,358	文化財活用課
補助金 計		916,336	1,203,925	△287,589	
立地交付金		1,334,210	1,082,984	251,226	
	認定事業者	1,334,210	1,082,984	251,226	企業誘致課
交付金 計		1,334,210	1,082,984	251,226	

(参考2) 令和7年度一般会計当初予算案における宿泊税充当事業について

1. 歳入見込(宿泊税収入+観光振興基金取崩し)

(単位：千円)

歳入見込 (A+B)	宿泊税収入(A)	観光振興基金取崩し(B)
3,297,685	3,071,707	225,978

※福岡市観光振興基金残高：1,885,749千円 (令和6年度未見込)

2. 歳出見込(宿泊税充当事業一覧)

※事業概要については、宿泊税充当の観点で記載

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和7年度	
		事業費	充当予定額
(1) 九州のゲートウェイ都市機能強化		1,500,237	1,364,484
1 国内を代表するMICE拠点の形成	MICE関連施設が一体的に配置されたMICE拠点の形成を目指し、MICEの需要やトレンドを踏まえた機能強化に向けた検討等を実施	790,142	753,328
2 観光案内機能の強化事業	観光案内所において、食に特化した専門デスクを設置し、食をテーマとした観光案内所発のツアー等を実施	17,182	17,182
3 快適な通信環境の提供	美術館、アジア美術館、博物館において、快適なWi-Fi環境を提供	2,508	2,508
※ 4 地下空間の緑化	観光客の利用が多い地下鉄駅において、印象的な緑空間によるおもてなしを行うため、壁面等を利用した緑化を実施	197,877	98,938
5 デジタルマーケティング回遊分析	観光関連事業者に対して、国内外来訪者の行動や属性・消費傾向等の分析結果の発信、Webでの情報発信支援を実施	93,936	93,936
6 デジタルマーケティング情報発信	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーションやPR動画の制作・発信等を実施	90,116	90,116
7 高付加価値旅行の推進による誘客事業	高付加価値旅行のプロモーションのほか、地域事業者やコンシェルジュの育成等による受入環境の強化等を実施	69,250	69,250
8 福岡型ワーケーション推進事業	国際的なリモートワーカーが集まる国際カンファレンスの開催や、海外キーパーソンの影響力を活かした情報発信等を実施	60,900	60,900
9 広域連携誘客事業	海外Webメディアを活用した情報発信や国内大型イベントの機会を捉えたPR等により、西のゴールデンルートの取組み等を推進	99,200	99,200
10 修学旅行による都市圏周遊の推進	市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援の拡充や情報発信等を実施	79,126	79,126
(2) MICE都市としてのプレゼンス向上		574,564	346,243
11 MICE誘致強化事業	「Meeting Place Fukuoka」を中心に、国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会等の誘致活動を実施	77,199	77,199
12 MICE支援事業	MICEの更なる誘致競争力の向上に向け、主催者の多様なニーズに合わせた開催支援を実施	130,436	130,436
※ 13 植物園における「Fukuoka Flower Show」の開催等	花をテーマとしたMICEである「Fukuoka Flower Show」開催や高質なガーデン・花装飾等を実施	308,659	80,338
14 食のユニバーサル対応推進事業	飲食店向けにヴィーガン等メニューの開発支援、商談会の実施や国内外への情報発信を実施	22,643	22,643
15 サステナブルツーリズム推進事業	CO2排出量削減等に取り組む宿泊施設等の支援やWeb等での情報発信、観光コンテンツの造成等を実施	35,627	35,627
(3) 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進		6,285,448	1,495,141
16 博多旧市街プロジェクト	博多旧市街フェスティバルの開催や主要駅からの誘客を促進する装飾、観光拠点の検討等を実施	84,242	84,242
17 国史跡博多遺跡整備活用事業(博多旧市街プロジェクト)	冷泉小跡地で発見された石積み遺構の適切な保存、歴史的価値を体感できる場としての活用等に向けた計画の検討・策定を実施	21,728	18,401
※ 18 博多旧市街エリアにおける歴史・文化に配慮した道づくり	博多旧市街エリアの櫛田表参道において、景観向上に向けた無電柱化工事を実施	15,000	5,500
19 福岡城・鴻臚館における観光振興事業	福岡城への観光集客向上を図るため、城郭の雰囲気を感じることが出来る装飾や照明の演出、受入環境の整備等を実施	91,139	91,139
20 鴻臚館整備・活用事業	歴史文化の発信、観光・MICE拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や塀の一部の復元整備等を実施	630,494	69,158
21 生の松原地区元寇防塁集客促進事業	生の松原地区元寇防塁の集客促進のため、駐車場運営や来訪者の防塁に対する理解を深めるWebコンテンツ制作等を実施	7,697	5,470
22 史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業	元寇防塁の歴史的観光資源としての魅力を発信する拠点の整備に向けた設計等を実施	563,819	3,055

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和7年度	
		事業費	充当予定額
23 文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	文化財の魅力を発信する「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」の開催や修学旅行受入強化に向けた板付遺跡の環境整備等を実施	120,563	115,751
24 海辺を活かした観光振興事業	志賀島・北崎地区において、インバウンドの滞在促進や、市営渡船と連携したイベント開催、立ち寄りスポットの整備等を実施	213,297	209,356
※ 25 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり	海辺の観光周遊コースの形成に向けて、志賀島地区における歩道の美装化等や北崎地区における無電柱化工事を実施	532,000	43,325
※ 26 海の中道エリアにおける自転車通行空間整備	サイクルツーリズムを推進している海の中道エリアにおいて、自転車通行空間の整備を実施	66,000	5,000
※ 27 海づり公園を活用した北崎地区活性化事業	Fukuoka West Coastの魅力を発信する立寄り拠点を旨し、海づり公園のリニューアルに向けた整備等を実施	204,919	24,240
※ 28 離島魅力発信事業	玄界島・小呂島を観光資源として磨き上げや情報発信を行い、観光を通じた持続可能な地域づくりを目指す	5,028	5,028
29 都心部の河川空間を活かした賑わい創出事業	那珂川・博多川の河川空間を活かした賑わいづくりに向け、光のイベントや体験コンテンツの実証等を実施	56,395	56,395
※ 30 魅力ある水辺空間の創出事業	リバーフロントエリアの魅力向上のため、那珂川沿いの護岸のライトアップ整備等を実施	498,400	15,350
31 夜の文化・エンタメ集客事業	夜間の集客イベントを実施するほか、主にインバウンドに向けた市内の夜間イベント情報の一元的発信と予約決済の案内を実施	101,416	101,416
32 映像を通じた誘客促進事業	福岡市内での映画やドラマ撮影を誘致するための補助制度を新設し、映像を通じた魅力発信による観光誘客を促進	10,876	10,876
33 アートによる観光集客事業	アートによる観光集客拡大に向けて、集客施設や交通結節点でのアートイベント等を実施	25,000	25,000
34 博物館リニューアル推進事業	文化観光の拠点としての機能向上等を目指し、博物館リニューアルに向けた事業者公募手続きや南側広場の改修を実施	2,359,552	100,687
35 アジア美術館の魅力向上	国内外からの観光客など、多様な人々の集客拡大が見込める、警固公園への施設拡充に向けた基本計画策定等を実施	207,150	56,195
36 屋台プロモーション事業	屋台のプロモーションや利便性向上の取組みを実施	14,973	14,973
37 宿泊事業者受入環境充実の支援	宿泊業界における人材不足解消に向けた合同就職説明会の開催や宿泊事業者向け補助金の拡充等を実施	85,124	85,124
38 観光産業の活性化に向けた推進体制の強化	観光関連事業者と連携した受入体制の強化を図るため、観光客の利便性向上につながるサービス創出を目指したマッチング等を実施	14,813	14,813
39 商店街地域観光連携事業	周辺観光施設等との連携や観光資源化に取り組む商店街を支援	27,570	27,570
40 伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	市内ホテル・レストラン等での伝統工芸品の新商品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援	16,280	16,280
41 はかた伝統工芸館運営事業	はかた伝統工芸館の博多旧市街エリアへの仮移転を機に、観光客をターゲットとした伝統工芸体験機能の強化等を実施	28,233	7,057
※ 42 観光客等の移動円滑化施策の推進	観光客等の移動円滑化のため、地下鉄福岡空港駅のエレベーター増設工事を実施	12,261	12,261
※ 43 公衆トイレ環境の向上	観光客等の利便性向上のため、観光地周辺にあるトイレの建替え工事等を実施	104,585	104,585
44 観光と市民生活の調和に向けたインバウンド受入推進	インバウンドの受入におけるマナー啓発等の強化や、まちなかや公共交通における混雑防止に向けた手ぶら観光の推進等を実施	69,067	69,067
※ 45 安心安全な宿泊環境の確保	健全な民泊施設を推進するため、民泊仲介サイトの監視、適切な標識の掲示推進、啓発及び相談対応を実施	22,573	22,573
46 観光への理解促進事業	市民や事業者の観光・MICEに対する理解促進を図るため、動画やSNS等を活用した広報等を実施	52,484	52,484
47 持続可能な観光振興の検討	観光・MICE施策の方向性を検討するための調査、分析等を実施	22,770	22,770
(4) 宿泊税の賦課徴収に要する経費		161,412	91,817
(1) ~ (4) の 合 計		8,521,661	3,297,685

※印は、他局が所管（または一部所管）する事業を示す。

(4) 企業等成長支援事業特別会計予算案

款項目別説明資料

ア 歳入

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
66	1. 財産収入	1. 財産運用収入	1. 利子及び配当金	417	—	417
	2. 繰入金	1. 企業等成長支援 基金繰入金	1. 企業等成長支援 基金繰入金	390	505,725	△505,335
		▲. 一般会計繰入金	▲. 一般会計繰入金	—	570,000	△570,000
歳 入 合 計				807	1,075,725	△1,074,918

イ 歳出

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
68 5 69	1. 事業費	1. 事業費	1. 事業費	390	505,725	△505,335
			2. 企業等成長支援 基金積立金	417	570,000	△569,583
歳 出 合 計				807	1,075,725	△1,074,918

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
皆増	1. 企業等成長支援基金利子収入	417	(-)
△ 99.9	1. 企業等成長支援事業の財源に充当するための基金受入金	390	(505,725)
皆減	▲. 一般会計からの繰入金	-	(570,000)
△ 99.9			

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明														
%			千円												
△ 99.9	1. 企業等成長支援事業 ・九州大学研究成果事業化支援事業	390	(505,725)												
	<table border="0"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">関連歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">(2)繰入金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">企業等成長支援基金受入金</td> <td></td> <td>390</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入				(2)繰入金				企業等成長支援基金受入金		390			
関連歳入															
(2)繰入金															
企業等成長支援基金受入金		390													
△ 99.9	1. 企業等成長支援基金積立金	417	(570,000)												
	<table border="0"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">関連歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">(1)財産収入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">企業等成長支援基金利子収入</td> <td></td> <td>417</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入				(1)財産収入				企業等成長支援基金利子収入		417			
関連歳入															
(1)財産収入															
企業等成長支援基金利子収入		417													
△ 99.9															

(5) モーターボート競走事業会計予算案

①概要

ア 業務の予定量

(単位：日、千円)

区 分	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較	
			増減 (A-B)	率 (A/B) %
年間開催日数	168	168	—	100.0
年間舟券売上金額	68,725,000	63,279,000	5,446,000	108.6
一日平均舟券売上金額	409,077	376,661	32,416	108.6
開催事務受託売上金額	6,144,000	6,069,000	75,000	101.2
場間場外発売事務受託売上金額	14,350,000	13,716,000	634,000	104.6

イ 収益的収入及び支出

区分	款	項	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較	
					増減 (A-B)	率 (A/B) %
収入	モーターボート競走 事業収益		千円	千円	千円	%
		1. 営業収益	75,683,678	69,910,657	5,773,021	108.3
		2. 営業外収益	49,636	38,464	11,172	129.0
		計	75,733,314	69,949,121	5,784,193	108.3
支出	モーターボート競走 事業費用	1. 営業費用	71,915,070	66,579,149	5,335,921	108.0
		2. 営業外費用	12,188	20,214	△ 8,026	60.3
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	71,928,258	66,600,363	5,327,895	108.0
		差 引	3,805,056	3,348,758	456,298	113.6

ウ 資本的収入及び支出

区分	款	項	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較	
					増減 (A-B)	率 (A/B)
収入	資本的収入		千円 —	千円 —	千円 —	% —
支出	資本的支出	1. 建設改良費	5,051,517	2,046,036	3,005,481	246.9
		2. 利益剰余金繰出金	4,000,000	4,000,000	—	100.0
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	9,052,517	6,047,036	3,005,481	149.7
差引			△ 9,052,517	△ 6,047,036	△ 3,005,481	149.7

補てん財源	建設改良積立金	1,845,742	1,154,258	691,484	159.9
	利益剰余金処分額	4,000,000	4,000,000	—	100.0
	一般会計繰出金	4,000,000	4,000,000	—	100.0
	損益勘定留保資金等	3,206,775	892,778	2,313,997	359.2
	計	9,052,517	6,047,036	3,005,481	149.7

エ 債務負担行為

事項	期間	限度額
本場等施設整備事業	令和8年度	347,677千円

オ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合	消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用
----------------------------	---

カ 利益剰余金の予定処分

一般会計繰出金	4,000,000千円
---------	-------------

② 款項目別説明資料

ア 収益的収入

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度 予 算 額 (A)	令和6年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
162	1. モーターボート 競走事業収益	1. 営業収益	1. 開催収益	72,161,250	66,442,950	5,718,300
			2. 開催事務 受託収益	809,875	873,320	△63,445
			3. 場間場外発売 事務受託収益	2,473,830	2,363,733	110,097
			4. その他営業収益	238,723	230,654	8,069
		2. 営業外収益	1. 使用料	28,645	21,352	7,293
			2. 受取利息及び 配当金	1,661	1,364	297
			3. 長期前受金戻入	15,598	15,598	—
			4. 雑収益	3,732	150	3,582
収益的収入 合計				75,733,314	69,949,121	5,784,193

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
8.6	1. 本場勝舟投票券発売金 2. 電話投票勝舟投票券発売金 3. 場外発売勝舟投票券発売金	6,693,750 53,277,000 12,190,500	(7,133,700) (47,529,300) (11,779,950)
△ 7.3	1. 共同開催事業に伴う受託収益 ア 委託金 イ 施設貸付料	780,406 29,469	(845,825) (27,495)
4.7	1. 他場主催レースの発売受託収益	2,473,830	(2,363,733)
3.5	1. 入場料等 2. 投票事故収入 3. 時効金収入 4. 雑収入	160,519 1 71,431 6,772	(162,421) (1) (60,580) (7,652)
34.2	1. 食堂・売店貸付等 2. 駐車場貸付料	21,640 7,005	(19,006) (2,346)
21.8	1. 貸付金利息	1,661	(1,364)
0.0	1. 受贈財産評価額戻入	15,598	(15,598)
著増	1. 不用品売却益 2. その他雑収益	100 3,632	(100) (50)
8.3			

イ 収益的支出

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度 予算額 (A)	令和6年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)		
				千円	千円	千円		
163	1. モーターボート 競走事業費用	1. 営業費用	1. 開催費	68,893,080	63,622,290	5,270,790		
			2. 場間場外発売 事務受託費	1,023,220	975,552	47,668		
			3. 総係費	994,739	998,713	△3,974		
			4. 減価償却費	717,571	700,174	17,397		
			5. 資産減耗費	286,460	282,420	4,040		
		2. 営業外費用	1. 消費税及び 地方消費税	11,188	11,997	△809		
			2. 雑支出	1,000	8,217	△7,217		
		3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000	—		
		収益的支出 合計				71,928,258	66,600,363	5,327,895

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明		
%			千円
8.3	1. 勝舟投票券払戻金 2. 勝舟投票券返還金 3. 船舶等振興機関交付金 4. 競走実施機関交付金 5. 地方公共団体金融機構納付金 6. 従事員(会計年度任用職員)人件費15人 7. 舟艇費 8. 施設費 9. 選手費 10. 場間場外委託費 11. その他開催に係る経費	51,543,750 3,436,250 2,182,910 859,492 496,116 74,666 135,207 435,084 1,503,851 2,136,287 6,089,467	(47,459,250) (3,163,950) (1,990,750) (755,807) (530,472) (94,320) (122,221) (407,273) (1,330,505) (2,089,606) (5,678,136)
4.9	1. 他場主催レースの発売受託費用	1,023,220	(975,552)
△ 0.4	1. 職員人件費69人(うち会計年度任用職員30人) 2. その他モーターボート競走事業活動に係る経費	547,035 447,704	(546,053) (452,660)
2.5	1. 有形固定資産減価償却費 2. 無形固定資産減価償却費	717,538 33	(700,141) (33)
1.4	1. 固定資産除却費	286,460	(282,420)
△ 6.7	1. 消費税納付額	11,188	(11,997)
△ 87.8	1. 雑支出	1,000	(8,217)
0.0	1. 予備費	1,000	(1,000)
8.0			

ウ 資本的支出

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和7年度	令和6年度	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				予 算 額 (A)	予 算 額 (B)	
				千円	千円	千円
164	1. 資本的支出	1. 建設改良費	1. 施設整備費	4,829,803	1,749,359	3,080,444
			2. 固定資産購入費	221,714	296,677	△74,963
		2. 利益剰余金 繰出金	1. 他会計繰出金	4,000,000	4,000,000	—
			3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000
資本的支出 合計				9,052,517	6,047,036	3,005,481

エ 債務負担行為

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
384 ↳ 385	本 場 等 施 設 整 備 事 業	347,677	—	—

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
176.1	1. 場内施設整備 2. 海上施設整備	4,746,280 83,523	(1,638,561) (110,798)
△ 25.3	1. 固定資産購入費	221,714	(296,677)
0.0	1. 一般会計への繰出金	4,000,000	(4,000,000)
0.0	1. 予備費	1,000	(1,000)
49.7			

当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
		千円	千円	千円	千円
令 和 8 年 度	347,677	-	-	-	347,677

(参考) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	差引増減	所管課
選手共済分担金		72,879	121,465	△48,586	
	全国モーターボート競走施行者協議会	72,879	121,465	△48,586	経営企画課
施行者協議会等負担金		388,256	346,499	41,757	
	全国モーターボート競走施行者協議会	387,176	345,119	42,057	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,080	1,380	△300	経営企画課
競走実施機関負担金		7,835	7,391	444	
	日本モーターボート競走会	7,835	7,391	444	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	1,450	—	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	1,450	—	開催運営課
負担金 計		470,480	476,865	△6,385	
船舶等振興機関交付金		2,182,910	1,990,750	192,160	
	日本財団	2,182,910	1,990,750	192,160	経営企画課
競走実施機関交付金		859,492	755,807	103,685	
	日本モーターボート競走会	859,492	755,807	103,685	経営企画課
交付金 計		3,042,402	2,746,557	295,845	
地方公共団体金融機構納付金		496,116	530,472	△34,356	
	地方公共団体金融機構	496,116	530,472	△34,356	経営企画課
納付金 計		496,116	530,472	△34,356	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

2 条例案の概要

議案第77号 はかた伝統工芸館条例の一部を改正する条例案について

議案番号	第77号
名 称	はかた伝統工芸館条例の一部を改正する条例案
改正理由	この条例案を提出したのは、福岡市博物館の改修工事に伴い、はかた伝統工芸館を一時的に移転するため、その位置を改める等の必要があるによる。
内 容	はかた伝統工芸館の福岡市博物館からの仮移転に伴い、設置場所、開館及び閉館時間を変更するため、改正を行う。
施行期日	令和7年5月1日から施行する。

【はかた伝統工芸館の概要】

○設置目的

福岡市を代表する伝統工芸品である博多織・博多人形、そのほかの伝統工芸品の紹介、展示、情報提供、販売等を行い、市民や外国人を含めた観光客へ向けて伝統工芸品のPRを行い、本市の伝統産業の継承、発展を図ること。

○施設概要

(1) 所在地 : 福岡市博多区博多駅前一丁目23番2号 1階
(令和7年4月末までの所在地: 早良区百道浜三丁目1番1号
福岡市博物館2階)

(2) 面 積 : 専有延床面積 123.69 m²

(3) 主要諸室: 常設展示スペース、企画展示スペース、事務スペース

はかた伝統工芸館条例の一部を改正する条例案 新旧対照表

現行				改正後（案）			
(設置) 第1条 本市を代表する伝統的工芸品である博多織及び博多人形その他の伝統工芸品の紹介、展示、情報提供等を行うことにより、本市の伝統産業の承継及び発展を図り、もって市民の豊かな生活の形成と地域の活性化に資するため、はかた伝統工芸館（以下「工芸館」という。）を福岡市 <u>早良区百道浜三丁目</u> に設置する。 第2条～第24条（略） 別表 1 伝統産業の承継及び発展を図ることを目的とした利用				(設置) 第1条 本市を代表する伝統的工芸品である博多織及び博多人形その他の伝統工芸品の紹介、展示、情報提供等を行うことにより、本市の伝統産業の承継及び発展を図り、もって市民の豊かな生活の形成と地域の活性化に資するため、はかた伝統工芸館（以下「工芸館」という。）を福岡市 <u>博多区博多駅前一丁目</u> に設置する。 第2条～第24条（略） 別表 1 伝統産業の承継及び発展を図ることを目的とした利用			
区分	許可利用者	単位	金額	区分	許可利用者	単位	金額
企画展示スペース	(1) 経済産業大臣指定の伝統的工芸品を製造する事業者を構成員とする特定製造協同組合等のうち市内に主たる事務所を有するもの	午前9時30分から	円 400	企画展示スペース	(1) 経済産業大臣指定の伝統的工芸品を製造する事業者を構成員とする特定製造協同組合等のうち市内に主たる事務所を有するもの	午前10時から	円 400
		午後零時30分まで				午後1時まで	
		午後零時30分から	700			午後1時から	700
		午後5時30分まで				午後6時まで	
		全日	1,000			全日	1,000
		1週間	5,000			1週間	5,000
	(2) 次のいずれかに該当する者 ア (1)の特定製造協同組合等の構成員 イ 福岡県知事指定の特産工芸品等を製造する者のうち市内に住所又は主たる事務所を有するもの	午前9時30分から	800	(2) 次のいずれかに該当する者 ア (1)の特定製造協同組合等の構成員 イ 福岡県知事指定の特産工芸品等を製造する者のうち市内に住所又は主たる事務所を有するもの	(2) 次のいずれかに該当する者 ア (1)の特定製造協同組合等の構成員 イ 福岡県知事指定の特産工芸品等を製造する者のうち市内に住所又は主たる事務所を有するもの	午前10時から	800
		午後零時30分まで				午後1時まで	
		午後零時30分から	1,400			午後1時から	1,400
		午後5時30分まで				午後6時まで	
		全日	2,000			全日	2,000

ウ ア又はイに準 じる者として市 長が特に認める もの	1週間	10,000
(3) 経済産業大臣 指定の伝統的工芸 品又は福岡県知事 指定の特産工芸品 等の振興又は発展 を図るための事業 に従事する者で (1)及び(2)に該当 しないもの	午前9時 30分から 午後零時 30分まで	1,200
	午後零時 30分から 午後5時3 0分まで	2,100
	全日	3,000
	1週間	15,000
(4) (1)から(3)ま でに該当しないも の	午前9時 30分から 午後零時 30分まで	1,600
	午後零時 30分から 午後5時3 0分まで	2,800
	全日	4,000
	1週間	20,000

2 1以外で市長が特に認める利用

区分	単位	金額
企画展 示スペ ース		円
	午前9時30分から午後零時30 分まで	2,000
	午後零時30分から午後5時30分 まで	3,500
	全日	5,000
	1週間	25,000

備考

ウ ア又はイに準 じる者として市 長が特に認める もの	1週間	10,000
(3) 経済産業大臣 指定の伝統的工芸 品又は福岡県知事 指定の特産工芸品 等の振興又は発展 を図るための事業 に従事する者で (1)及び(2)に該当 しないもの	午前10時 から 午後1時 まで	1,200
	午後1時 から 午後6時 まで	2,100
	全日	3,000
	1週間	15,000
(4) (1)から(3)ま でに該当しないも の	午前10時 から 午後1時 まで	1,600
	午後1時 から 午後6時 まで	2,800
	全日	4,000
	1週間	20,000

2 1以外で市長が特に認める利用

区分	単位	金額
企画展 示スペ ース		円
	午前9時30分から午後零時30分 まで	2,000
	午後零時30分から午後5時30分 まで	3,500
	全日	5,000
	1週間	25,000

備考

1 1の表中「経済産業大臣指定の伝統的工芸品」とは伝統的工芸品産業の振興に関する法律（昭和49年法律第57号）第2条第1項の規定により経済産業大臣が指定した伝統的工芸品をいい、「構成員」とは同条第3項に規定する構成員をいい、「特定製造協同組合等」とは同法第4条第1項に規定する特定製造協同組合等をいい、「福岡県知事指定の特産工芸品等」とは福岡県知事が指定した特産工芸品又は特産民芸品をいう。

2 福岡市立小・中学校管理規則(昭和33年福岡市教育委員会規則第1号)第3条第1項第4号に規定する夏季休業日のうち、日曜日、金曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日並びに8月13日から同月15日までに利用する場合のこの表の規定の適用については、同表中「午後5時30分」とあるのは、「午後8時」とする。

3 利用の許可を受けた時間を超えて利用する場合の使用料の額は、規則で定める。

1 1の表中「経済産業大臣指定の伝統的工芸品」とは伝統的工芸品産業の振興に関する法律（昭和49年法律第57号）第2条第1項の規定により経済産業大臣が指定した伝統的工芸品をいい、「構成員」とは同条第3項に規定する構成員をいい、「特定製造協同組合等」とは同法第4条第1項に規定する特定製造協同組合等をいい、「福岡県知事指定の特産工芸品等」とは福岡県知事が指定した特産工芸品又は特産民芸品をいう。

2 利用の許可を受けた時間を超えて利用する場合の使用料の額は、規則で定める。

3 組織編成案

□ : 新設 ○ : 変更 × : 廃止

現 行 (令和6年度(4月1日))	編 成 案 (令和7年度)
<p>経済観光文化局 325</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事 1 総務・中小企業部 38 <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 7 — 政 策 調 整 課 9 — 経 営 支 援 課 12 — 地 域 産 業 支 援 課 9 創業推進部 30 <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 9 — 創 業 ・ 大 学 連 携 課 8 — 企 業 連 携 課 6 — 課長(グローバルスタートアップ推進) 6 新産業振興部 28 <ul style="list-style-type: none"> — 新 産 業 振 興 課 6 — 課 長 (水 素 推 進) 10 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 11 投資交流推進部 22 <ul style="list-style-type: none"> — 企 業 誘 致 課 7 — 課長(国際金融機能誘致) 4 — 海 外 ビ ジ ネ ス 支 援 課 7 — 国 際 経 済 企 画 課 3 観光コンベンション部 41 <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 7 — 観 光 マ ー ケ テ ィ ン グ 課 8 — 地 域 観 光 推 進 課 9 — ク ル ー ズ 課 5 — M I C E 推 進 課 5 — 課長(MICE施設整備) 6 文化まつり振興部 24 <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 — 課長(アートのまちづくり推進) 4 — 文 化 施 設 課 7 — ま つ り 振 興 課 7 — 課長(屋台の魅力向上) (1) 美術館 13 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化まつり振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 アジア美術館 13 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化まつり振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 — 課長(魅力向上検討) 3 文化財活用部 52 <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 9 — 埋 蔵 文 化 財 課 26 — 埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー 6 博物館 23 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 7 — 学 芸 課 14 — 市 史 編 さ ん 室 2 ポートルース事業部 39 <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 17 — 開 催 運 営 課 21 	<p>経済観光文化局 325</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事 1 総務・中小企業部 37 <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 7 — 政 策 調 整 課 8 — 経 営 支 援 課 12 — 地 域 産 業 支 援 課 9 創業推進部 31 <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 9 — 創 業 ・ 大 学 連 携 課 9 — 企 業 連 携 課 6 — グローバルスタートアップ推進課 6 ※課の名称変更 新産業振興部 28 <ul style="list-style-type: none"> — 新 産 業 振 興 課 7 — 課 長 (水 素 推 進) 10 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 10 投資交流推進部 22 <ul style="list-style-type: none"> — 企 業 誘 致 課 8 — 課長(国際金融機能誘致) 4 — 海 外 ビ ジ ネ ス 支 援 課 9 × 国 際 経 済 企 画 課 ※課の廃止 観光コンベンション部 40 <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 7 — 観 光 マ ー ケ テ ィ ン グ 課 8 — 地 域 観 光 推 進 課 9 — ク ル ー ズ 課 4 — M I C E 推 進 課 5 — 課長(MICE施設整備) 6 文化まつり振興部 24 <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 — 課長(アートのまちづくり推進) 4 — 文 化 施 設 課 7 — ま つ り 振 興 課 4 — 屋 台 課 3 ※課の名称変更 美術館 13 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化まつり振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 アジア美術館 14 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化まつり振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 — 課長(魅力向上検討) 4 文化財活用部 52 <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 10 — 埋 蔵 文 化 財 課 25 — 埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー 6 博物館 23 <ul style="list-style-type: none"> — 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 7 — 学 芸 課 14 — 市 史 編 さ ん 室 2 ポートルース事業部 39 <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 17 — 開 催 運 営 課 21